(2) 大気質の状況

1) 測定局の状況

調査区域に位置する令和６年度の大気汚染常時監視測定局及び測定項目は、表 4-1-2 及び図 4-1-4 に示すとおりです。調査区域内の田原市に位置する測定局はありません。一般環境大気測定局（一般局）は５局、自動車排出ガス測定局は１局存在します。

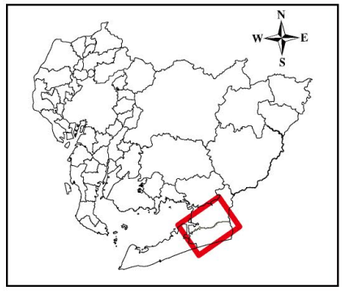
表 4-1-2　一般局・自排局の測定項目（令和６年度）

No.	測定局等	所在地	測定項目								採取口の高さ	管理主体	種別
			二酸化硫黄	二酸化窒素	浮遊粒子状物質	光化学オキシダント	一酸化炭素	微小粒子状物質	有害大気汚染物質	ダイオキシン類			
1	石巻	石巻町西浦 16 （石巻校区市民館２階）		○		○					9m	豊橋市	一般局
2	吾妻	吾妻町 84-1 （吾妻公園内）											
3	二川	豊橋市大岩町字東郷内 111-1 (二川生涯学習センター1 階)		○	○	○		○	○		3～4m		
4	野依	豊橋市野依町字諏訪 149-1 （野依校区市民館１階）				○					3m		
5	大崎	豊橋市大崎町字柿ノ木 16 （大崎校区市民館２階）	○	○	○	○		○	○	○	3～9m		
6	今橋	豊橋市今橋町１ (豊橋市役所立体駐車場６階)	○	○	○	○	○	○	○	○	16～23m		自排局

注1）地点番号は図4-1-4に対応する。
注2）「○」は当該測定局において当該項目の測定を行っていることを示す。
注3）No.2吾妻については、令和3年度で測定局が廃止されている。
出典：「令和6年度大気環境及び水環境調査結果」（豊橋市 環境部 環境保全課）
「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）
「2024年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県ホームページ）
「愛知県大気環境情報」（愛知県ホームページ）

凡　例

- ：都市計画対象道路事業実施区域
- ：県境
- ：市町村界
- ：一般環境大気測定局
- ：自動車排出ガス測定局
- ：ダイオキシン類調査地点



1：62,500

0　1　2　3km

出典：「令和6年度大気環境及び水環境調査結果」（豊橋市 環境部 環境保全課）
「令和3年度大気環境及び水環境調査結果」（豊橋市 環境部 環境保全課）
「2023年度におけるダイオキシン類の環境調査及び事業者による測定の結果について」（愛知県ホームページ）

図 4-1-4　大気質測定箇所

2）二酸化硫黄（SO_2）

令和６年度の測定結果は表 4-1-3 に、過去５年間（令和２年度～令和６年度）の経年変化は表 4-1-4 及び図 4-1-5 に示すとおりです。

令和５年度において１時間値が 0.1ppm を超過した時間はなく、また１日平均値の年間 2%除外値は 0.001ppm～0.002ppm となっており、環境基準を達成しています。

過去５年間の１日平均値の年間 2%除外値は、概ね横ばい傾向にあります。

表 4-1-3　二酸化硫黄の測定結果（令和６年度）

No.	種別	測定局	有効測定日数	測定時間	年平均値	１時間値が 0.1ppm を超えた時間数	１日平均値が 0.04ppm を超えた日数	１日平均値の年間 2%除外値	１日平均値が 0.04ppm を超えた日が２日以上連続したことの有無	環境基準との比較（長期的）
			日	時間	ppm	時間	日	ppm		達成･非達成
5	一般局	大崎	363	8,671	0.001	0	0	0.002	無	○
6	自排局	今橋	369	8,556	0.001	0	0	0.001	無	○

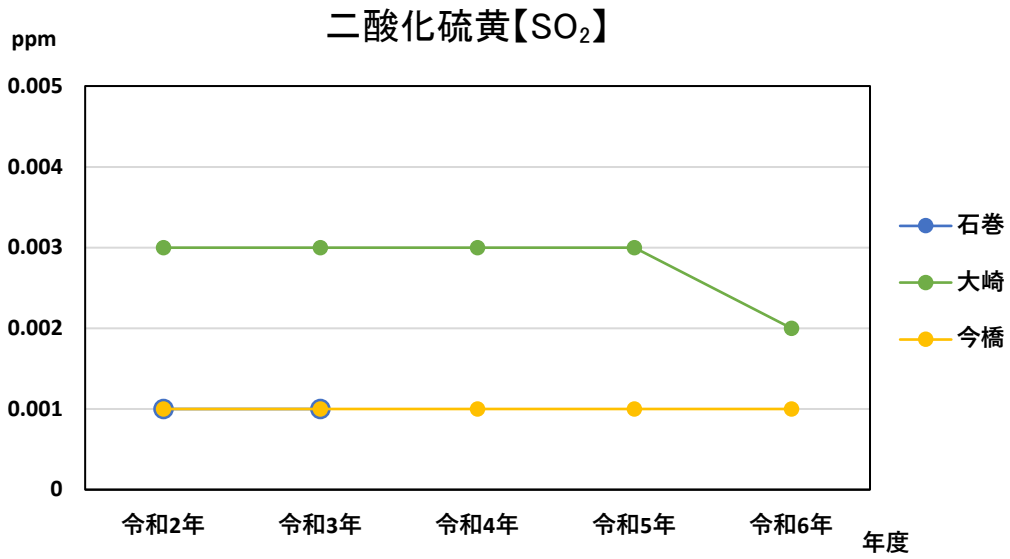
注1）地点番号は図4-1-4に対応する。
注2）環境基準は、1時間値の1日平均値が0.04ppm 以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm 以下であること。
注3）環境基準との比較は、以下に示す長期的評価による。（○：達成　×：非達成）
1時間値が0.1ppm 以下、年間にわたる1日平均値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した値が0.04ppm 以下であること。ただし、1日平均値が0.04ppm を超えた日が2日以上連続しないこと。
出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）

表 4-1-4　二酸化硫黄の経年変化（１日平均値の年間 2%除外値）

単位：ppm

No.	種別	測定局名	年　度				
			令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
1	一般局	石巻	0.001	0.001	－	－	－
5		大崎	0.003	0.003	0.003	0.003	0.002
6	自排局	今橋	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001

注1）地点番号は図4-1-4に対応する。
注2）石巻測定局は、令和4年度から二酸化硫黄の測定機器を廃止している。
出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）
「2023年度大気汚染調査結果」（令和6年6月、愛知県）
「2022年度大気汚染調査結果」（令和5年6月、愛知県）
「2021年度大気汚染調査結果」（令和4年6月、愛知県）
「2020年度大気汚染調査結果」（令和3年6月、愛知県）



出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）
「2023年度大気汚染調査結果」（令和6年6月、愛知県）
「2022年度大気汚染調査結果」（令和5年6月、愛知県）
「2021年度大気汚染調査結果」（令和4年6月、愛知県）
「2020年度大気汚染調査結果」（令和3年6月、愛知県）

図 4-1-5　二酸化硫黄の経年変化（1 日平均値の年間 2%除外値）

3）二酸化窒素（NO_2）

令和６年度の測定結果は表 4-1-5 に、過去５年間（令和２年度～令和６年度）の経年変化は表 4-1-6 及び図 4-1-6 に示すとおりです。

令和６年度における１日平均値の年間 98％値は 0.011ppm～0.020ppm となっており、すべての地点で環境基準を達成しています。過去５年間の１日平均値の年間 98％値は、概ね横ばい傾向にあります。

表 4-1-5　二酸化窒素の測定結果（令和６年度）

No.	種別	測定局	有効測定日数	測定時間	年平均値	日平均値が0.06ppmを超えた日数	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	１時間値の最高値	１日平均値の年間98%値	環境基準との比較
			日	時間	ppm	日	日	ppm	ppm	達成･非達成
1	一般局	石巻	363	8,646	0.004	0	0	0.045	0.009	○
3		二川	360	8,603	0.005	0	0	0.047	0.012	○
5		大崎	363	8,669	0.008	0	0	0.058	0.020	○
6	自排局	今橋	259	6,214	0.004	0	0	0.026	0.009	○

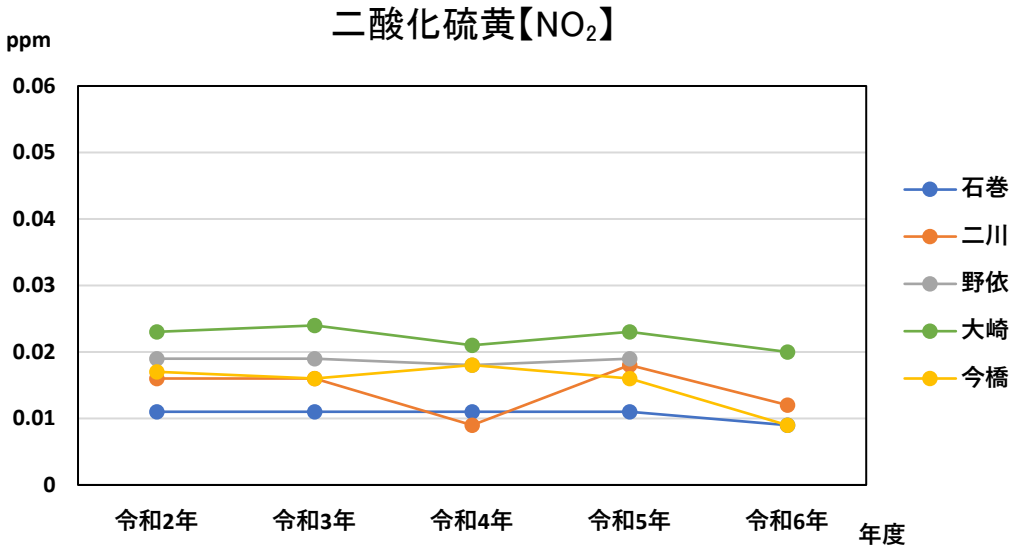
注1）地点番号は図4-1-4に対応する。
注2）環境基準との比較は、以下に示す長期的評価による。（○：達成　×：非達成）
　　年間における1時間値の1日平均値の年間98%値が0.04ppm～0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。
出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）

表 4-1-6　二酸化窒素の経年変化（１日平均値の年間 98％値）

単位：ppm

No.	種別	測定局名	年　度				
			令和２年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和６年度
1	一般局	石巻	0.011	0.011	0.011	0.011	0.009
3		二川	0.016	0.016	0.016	0.009	0.012
4		野依	0.019	0.019	0.019	0.018	－
5		大崎	0.023	0.023	0.024	0.021	0.020
6	自排局	今橋	0.017	0.017	0.016	0.018	0.009

注1）地点番号は図4-1-4に対応する。
注2）令和4年度の二川測定局及び今橋測定局は年間測定時間が6,000時間に達していないため、データは参考値である。
出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）
　　「2023年度大気汚染調査結果」（令和6年6月、愛知県）
　　「2022年度大気汚染調査結果」（令和5年6月、愛知県）
　　「2021年度大気汚染調査結果」（令和4年6月、愛知県）
　　「2020年度大気汚染調査結果」（令和3年6月、愛知県）



出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）
「2023年度大気汚染調査結果」（令和6年6月、愛知県）
「2022年度大気汚染調査結果」（令和5年6月、愛知県）
「2021年度大気汚染調査結果」（令和4年6月、愛知県）
「2020年度大気汚染調査結果」（令和3年6月、愛知県）

図 4-1-6　二酸化窒素の経年変化（1 日平均値の年間 98%値）

4）浮遊粒子状物質（SPM）

令和６年度の測定結果は表 4-1-7 に、過去５年間（令和２年度～令和６年度）の経年変化は表 4-1-8 及び図 4-1-7 に示すとおりです。

令和６年度において１時間値が 0.20mg/m^3 を超過した時間はなく、また１日平均値の年間 2%除外値は 0.029mg/m^3～0.031mg/m^3 となっており、すべての地点で環境基準を達成しています。過去５年間の１日平均値の年間 2%除外値は、概ね横ばい傾向にあります。

表 4-1-7　浮遊粒子状物質の測定結果（令和６年度）

No.	種別	測定局	有効測定日数	測定時間	年平均値	１時間値が0.20mg/m^{3}を超えた時間数	１日平均値が0.10mg/m^{3}を超えた日数	環境基準との比較（短期的）	１日平均値の年間2%除外値	１日平均値が0.10mg/m^{3}を超えた日が２日以上連続したことの有無	環境基準との比較（長期的）
			日	時間	mg/m^3	時間	日	達成･非達成	mg/m^3		達成･非達成
3	一般局	二川	362	8,685	0.012	0	0	○	0.030	無	○
5		大崎	363	8,713	0.013	0	0	○	0.031	無	○
6	自排局	今橋	358	8,631	0.012	0	0	○	0.029	無	○

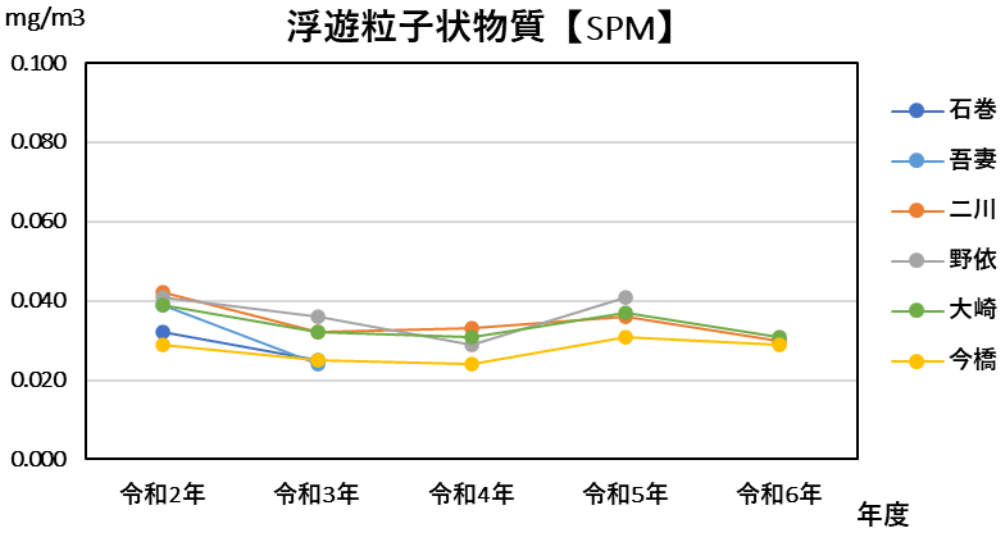
注1）地点番号は図4-1-4に対応する。
注2）環境基準との比較は、以下に示す評価による。（○：達成　×：非達成）
短期的評価：連続して又は随時行った1時間値が0.20mg/m^{3}以下であること。かつ、1時間値の1日平均値が0.10mg/m^{3}以下であること。
長期的評価：1年間の測定を通じて得られた1日平均値のうち、2%除外値が0.10mg/m^{3}以下であること。かつ、1日平均値が0.10mg/m^{3}を超える日が2日以上連続しないこと。
出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）

表 4-1-8　浮遊粒子状物質の経年変化（1 日平均値の年間 2%除外値）

単位：mg/m^3

No.	種別	測定局名	年　度				
			令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
1	一般局	石巻	0.032	0.025	－	－	－
2		吾妻	0.039	0.024	－	－	－
3		二川	0.042	0.032	0.033	0.036	0.030
4		野依	0.041	0.036	0.029	0.041	－
5		大崎	0.039	0.032	0.031	0.037	0.031
6	自排局	今橋	0.029	0.025	0.024	0.031	0.029

注1）地点番号は図4-1-4に対応する。
注2）石巻測定局は、令和4年度に浮遊粒子状物質の測定機器を廃止している。また吾妻測定局は令和3年度で測定局が廃止されている。
注3）令和4年度の二川測定局は年間測定時間が6,000時間に達していないため、データは参考値である。
出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）
「2023年度大気汚染調査結果」（令和6年6月、愛知県）
「2022年度大気汚染調査結果」（令和5年6月、愛知県）
「2021年度大気汚染調査結果」（令和4年6月、愛知県）
「2020年度大気汚染調査結果」（令和3年6月、愛知県）



出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）
「2023年度大気汚染調査結果」（令和6年6月、愛知県）
「2022年度大気汚染調査結果」（令和5年6月、愛知県）
「2021年度大気汚染調査結果」（令和4年6月、愛知県）
「2020年度大気汚染調査結果」（令和3年6月、愛知県）

図 4-1-7　浮遊粒子状物質の経年変化（1 日平均値の年間 2%除外値）

5）光化学オキシダント（O_x）

令和 6 年度の測定結果は表 4-1-9 に、過去 5 年間（令和 2 年度～令和 6 年度）の経年変化は表 4-1-10 及び図 4-1-8 に示すとおりです。

令和 5 年度における昼間の 1 時間値が 0.06ppm を超えた日数は 80～87 日であり、すべての地点で環境基準を達成していません。過去 5 年間の昼間の 1 時間値の最高値は、増減があるものの概ね横ばい傾向にあります。

表 4-1-9　光化学オキシダントの測定結果（令和 6 年度）

No.	種別	測定局	昼間測定日数	昼間測定時間	昼間年平均値	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間数	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数	環境基準との比較	昼間の1時間値が0.12ppm以上の時間数	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数	昼間の1時間値の最高値
			日	時間	ppm	時間	日	達成･非達成	時間	日	ppm
1	一般局	石巻	365	5,443	0.035	355	80	×	0	0	0.113
3		二川	365	5,439	0.040	437	87	×	0	0	0.108
4		野依	365	5,444	0.039	387	83	×	0	0	0.110
5		大崎	365	5,448	0.036	379	80	×	0	0	0.112
6	自排局	今橋	363	5,403	0.037	418	86	×	0	0	0.114

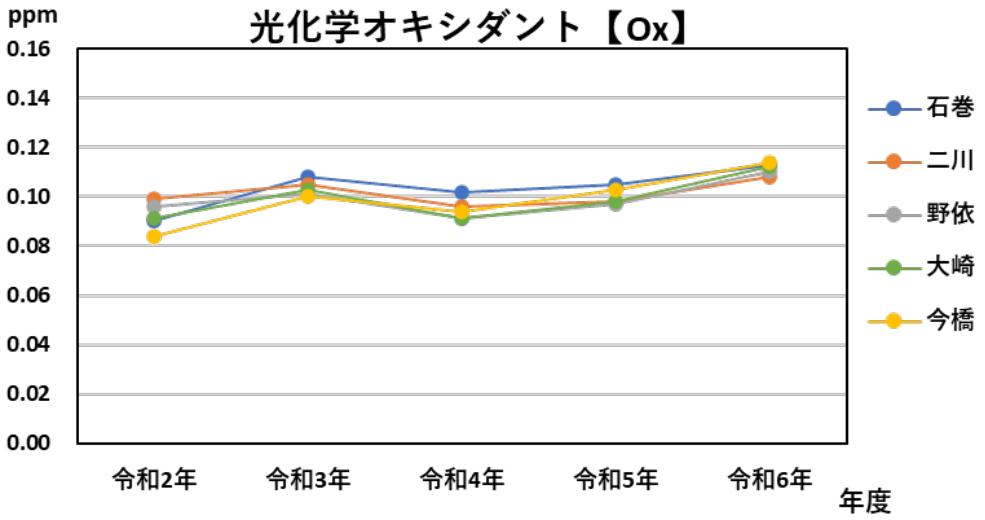
注1）地点番号は図4-1-4に対応する。
注2）環境基準は、1時間値が0.06ppm 以下であること。
注3）環境基準との比較は、以下に示す評価による。（○：達成　×：非達成）
　　年間を通じて1時間値が0.06ppm 以下であること。ただし、5時から20時の昼間時間帯について評価する。
出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）

表 4-1-10　光化学オキシダントの経年変化（昼間の 1 時間値の最高値）

単位：ppm

No.	種別	測定局名	年度				
			令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
1	一般局	石巻	0.090	0.108	0.102	0.105	0.113
3		二川	0.099	0.105	0.096	0.098	0.108
4		野依	0.096	0.101	0.091	0.097	0.110
5		大崎	0.091	0.103	0.091	0.098	0.112
6	自排局	今橋	0.084	0.100	0.094	0.103	0.114

注1）地点番号は図4-1-4に対応する。
出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）
「2023年度大気汚染調査結果」（令和6年6月、愛知県）
「2022年度大気汚染調査結果」（令和5年6月、愛知県）
「2021年度大気汚染調査結果」（令和4年6月、愛知県）
「2020年度大気汚染調査結果」（令和3年6月、愛知県）



出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）
「2023年度大気汚染調査結果」（令和6年6月、愛知県）
「2022年度大気汚染調査結果」（令和5年6月、愛知県）
「2021年度大気汚染調査結果」（令和4年6月、愛知県）
「2020年度大気汚染調査結果」（令和3年6月、愛知県）

図 4-1-8　光化学オキシダントの経年変化（1 時間値の最高値）

6）一酸化炭素（CO）

令和 6 年度の測定結果は表 4-1-11 に、過去 5 年間（令和 2 年度～令和 5 年度）の経年変化は表 4-1-12 及び図 4-1-9 に示すとおりです。

令和 6 年度において 8 時間値が 20ppm を超過した時間はなく、また 1 日平均値の年間 2%除外値は 0.4ppm となっており、環境基準を達成しています。

過去 5 年間の 1 日平均値の年間 2%除外値は、概ね横ばい傾向にあります。

表 4-1-11　一酸化炭素の測定結果（令和 6 年度）

No.	種別	測定局	有効測定日数	測定時間	年平均値	8 時間値が 20ppm を超えた回数	1 日平均値が 10ppm を超えた日数	1 日平均値の年間 2%除外値	1 日平均値が 10ppm を超えた日が 2 日以上連続したことの有無	環境基準との比較（長期的）
			日	時間	ppm	回	日	ppm		達成・非達成
6	自排局	今橋	357	8,568	0.2	0	0	0.4	無	○

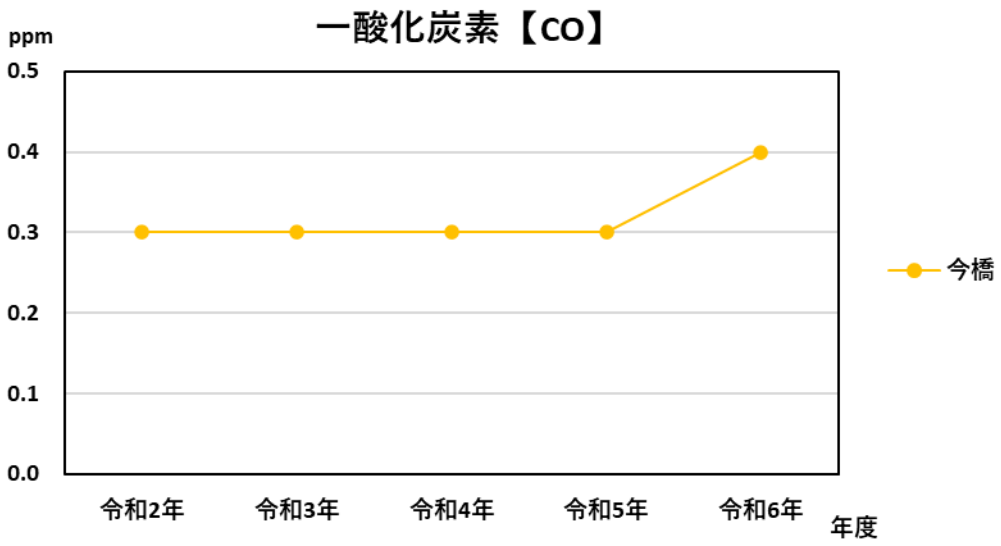
注1）地点番号は図4-1-4に対応する。
注2）環境基準は、1時間値の1日平均値が10ppm 以下であり、かつ、8時間値が20ppm 以下であること。
注3）環境基準との比較は、以下に示す長期的評価による。（○：達成　×：非達成）
8時間値が20ppm 以下、年間にわたる1日平均値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した値が10ppm 以下であること。ただし、1日平均値が10ppm を超えた日が2日以上連続しないこと。
出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）

表 4-1-12　一酸化炭素の経年変化（1 日平均値の年間 2%除外値）

単位：ppm

No.	種別	測定局名	年　度				
			令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
6	自排局	今橋	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4

注1）地点番号は図4-1-4に対応する。
出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）
「2023年度大気汚染調査結果」（令和6年6月、愛知県）
「2022年度大気汚染調査結果」（令和5年6月、愛知県）
「2021年度大気汚染調査結果」（令和4年6月、愛知県）
「2020年度大気汚染調査結果」（令和3年6月、愛知県）



出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）
「2023年度大気汚染調査結果」（令和6年6月、愛知県）
「2022年度大気汚染調査結果」（令和5年6月、愛知県）
「2021年度大気汚染調査結果」（令和4年6月、愛知県）
「2020年度大気汚染調査結果」（令和3年6月、愛知県）

図 4-1-9　一酸化炭素の経年変化（1 日平均値の年間 2%除外値）

7）微小粒子状物質（PM2.5）

令和６年度の測定結果は表 4-1-13 に、過去５年間（令和２年度～令和６年度）の経年変化は表 4-1-14 及び図 4-1-10 に示すとおりです。

令和６年度における１日平均値の年間 98 パーセンタイル値は 186μg/m³～25.5μg/m³、年平均値は 7.6μg/m³～8.9μg/m³ であり、環境基準を達成しています。過去５年間の年平均値は、概ね横ばい傾向にあります。

表 4-1-13　微小粒子状物質の測定結果（令和６年度）

No.	種別	測定局	有効測定日数	１日平均値が35μg/m³を超えた日数	１日平均値の年間98ﾊﾟｰｾﾝﾀｲﾙ値	環境基準との比較（短期的）	年平均値	環境基準との比較（長期的）
			日	日	μg/m³	達成･非達成	μg/m³	達成･非達成
3	一般局	二川	359	1	23.8	○	8.2	○
5		大崎	362	1	25.5	○	8.9	○
6	自排局	今橋	359	1	18.6	○	7.6	○

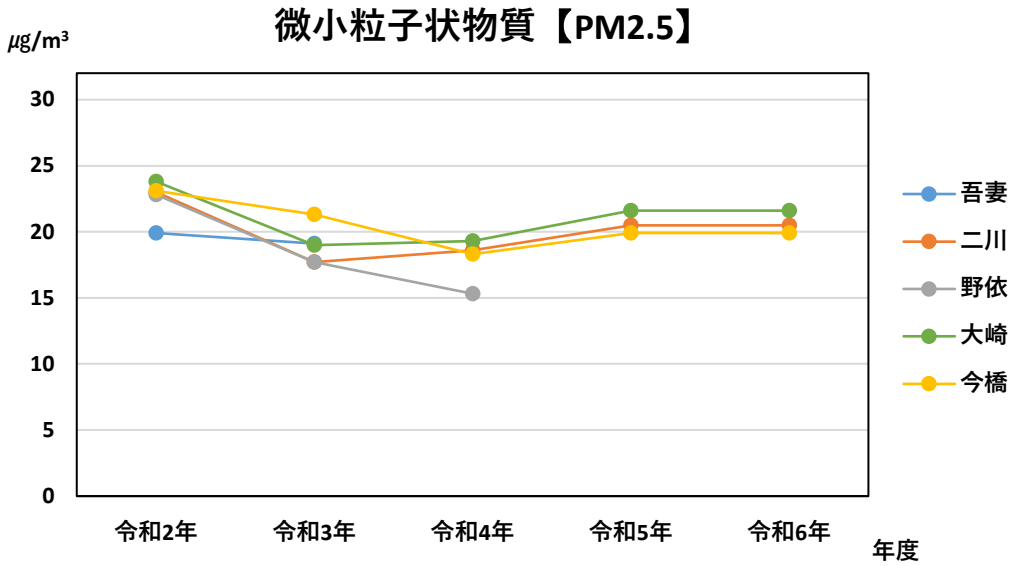
注1）環境基準は、1年平均値が15μg/m³以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m³以下であること。
注2）環境基準との比較は、以下に示す評価による。（○：達成　×：非達成）
短期的評価：1日平均値の年間98パーセンタイル値が35μg/m³以下であること。
長期的評価：年平均値が15μg/m³以下であること。
出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）

表 4-1-14　微小粒子状物質の経年変化（１日平均値の年間 98%値）

単位：μg/m³

No.	種別	測定局名	年　度				
			令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
2	一般局	吾妻	19.9	19.1	－	－	－
3		二川	23.0	17.7	18.6	20.5	23.8
4		野依	22.8	17.7	15.3	－	－
5		大崎	23.8	19.0	19.3	21.6	25.5
6	自排局	今橋	23.1	21.3	18.3	19.9	18.6

注1）吾妻測定局は、令和3年度で測定局が廃止されている。
注2）令和4年度の野依測定局は年間測定日数が250日に達していないため、データは参考値である。また、2023年1月で測定機器を廃止している。
出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）
「2023年度大気汚染調査結果」（令和6年6月、愛知県）
「2022年度大気汚染調査結果」（令和5年6月、愛知県）
「2021年度大気汚染調査結果」（令和4年6月、愛知県）
「2020年度大気汚染調査結果」（令和3年6月、愛知県）



出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）
「2023年度大気汚染調査結果」（令和6年6月、愛知県）
「2022年度大気汚染調査結果」（令和5年6月、愛知県）
「2021年度大気汚染調査結果」（令和4年6月、愛知県）
「2020年度大気汚染調査結果」（令和3年6月、愛知県）

図 4-1-10　微小粒子状物質の経年変化（1 日平均値の年間 98%値）

8）有害大気汚染物質

令和 5 年度の調査結果は表 4-1-15 に示すとおりです。

調査結果は環境基準及び指針値を達成しています。

表 4-1-15　有害大気汚染物質調査結果（令和 6 年度）

No.		3	5	6	環境基準または指針値
測定局名		二川	大崎	今橋	
物質名	単位				
ベンゼン	μg/m³	0.74	0.67	0.86	3μg/m³以下
トリクロロエチレン	μg/m³	0.071	0.059	0.077	130μg/m³以下
テトラクロロエチレン	μg/m³	0.063	0.054	0.059	200μg/m³以下
ジクロロメタン	μg/m³	2.8	2.0	1.9	150μg/m³以下
アクリロニトリル	μg/m³	0.17	0.19	0.072	2μg/m³以下
塩化ビニルモノマー	μg/m³	0.004	0.004	0.004	10μg/m³以下
水銀及びその化合物	ngHg/m³	1.6	1.8	1.6	40ngHg/m³以下
ニッケル化合物	ngNi/m³	0.94	1.8	1.0	25ngNi/m³以下
クロロホルム	μg/m³	0.073	0.068	0.072	18μg/m³以下
1,2-ジクロロエタン	μg/m³	0.15	0.13	0.14	1.6μg/m³以下
1,3-ブタジエン	μg/m³	0.009	0.008	0.008	2.5μg/m³以下
ヒ素及びその化合物	ngAs/m³	0.51	0.69	0.51	6ngAs/m³以下
マンガン及びその化合物	ngMn/m³	10	68	10	140ngMn/m3 以下
アセトアルデヒド	μg/m³	1.4	1.6	1.3	120μg/m³以下
ホルムアルデヒド	μg/m³	2.6	2.7	2.4	－
酸化エチレン	μg/m³	0.089	0.085	0.064	－
ベンゾ[a]ピレン	ng/m³	0.098	0.075	0.072	－
クロム及びその化合物	ngCr/m³	2.2	23	2.2	－
ベリリウム及びその化合物	ngBe/m³	0.032	0.032	0.032	－
塩化メチル	μg/m³	0.42	0.35	0.36	94μg/m³以下
トルエン	μg/m³	5.7	4.3	4.4	－

注1）地点番号は図4-1-4に対応する。

注2）年平均値を示す。

注3）調査地点ごとの平均値の算出は算術平均により、測定値が検出下限値未満の場合は、検出下限値の1/2として算出した。

出典：「2024年度大気汚染調査結果」（令和7年6月、愛知県）

9) ダイオキシン類

令和 6 年度の調査結果は表 4-1-16 に、過去 5 年間（令和 2 年度～令和 6 年度）の経年変化は表 4-1-17 及び図 4-1-11 に示すとおりです。

令和 6 年度における年平均値は 0.011pg-TEQ/m³～0.021pg-TEQ/m³ であり、環境基準を達成しています。過去 5 年間の年平均値は、概ね横ばい傾向にあります。

表 4-1-16　ダイオキシン類大気環境調査結果（令和 6 年度）

No.	調査地点	年平均値	環境基準	調査年月日
		pg-TEQ/m³	pg-TEQ/m³	
7	大崎校区市民館	0.021	0.6	春季：2024.5.8～5.15 夏季：2024.7.17～7.24 秋季：2024.10.10～10.17 冬季：2025.1.15～1.22
8	豊橋市役所	0.011		

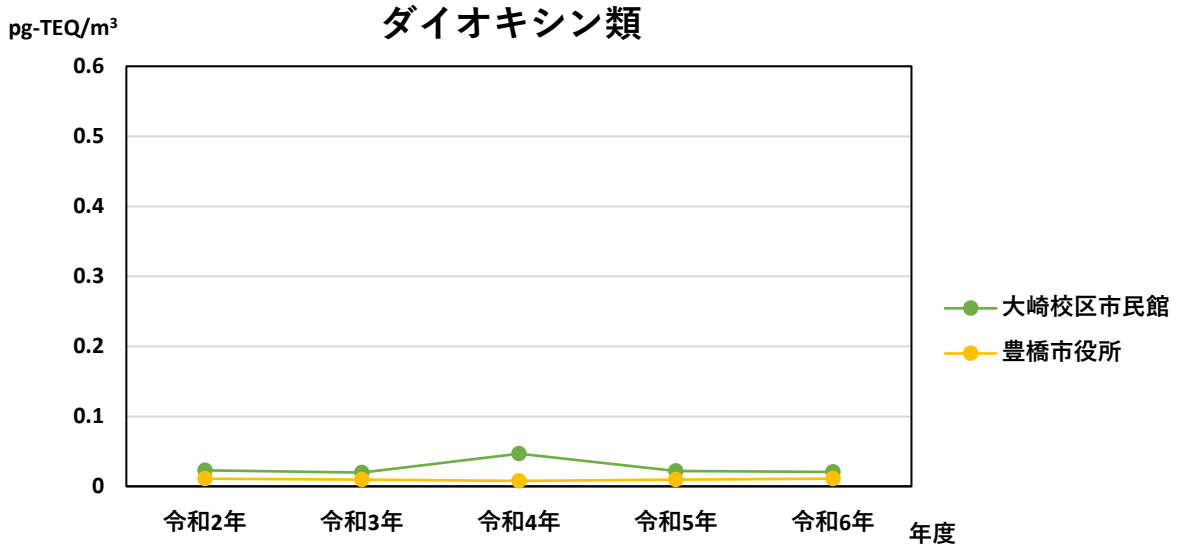
注1）地点番号は図4-1-4に対応する。
出典：「2024年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（令和7年8月、愛知県）

表 4-1-17　ダイオキシン類大気環境調査結果の経年変化（年平均値）

単位：pg-TEQ/m³

No.	調査地点	年度				
		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
7	大崎校区市民館	0.023	0.020	0.047	0.022	0.021
8	豊橋市役所	0.011	0.010	0.0078	0.010	0.011

注1）地点番号は図4-1-4に対応する。
出典：「2024年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（令和7年8月、愛知県）
「2023年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（令和6年7月、愛知県）
「2022年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（令和5年7月、愛知県）
「2021年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（令和4年7月、愛知県）
「2020年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（令和3年7月、愛知県）



出典：「2024年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（令和7年8月、愛知県）
「2023年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（令和6年7月、愛知県）
「2022年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（令和5年7月、愛知県）
「2021年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（令和4年7月、愛知県）
「2020年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（令和3年7月、愛知県）

図 4-1-11　ダイオキシン類大気調査結果の経年変化（年平均値）

(3) 騒音の状況

1) 一般環境騒音

調査区域における、令和 5 年度の一般環境騒音の測定結果は表 4-1-18 に、測定地点は図 4-1-12 に示すとおりです。調査区域内の田原市に位置する測定地点はありません。

調査結果は環境基準を達成しています。

表 4-1-18　一般環境騒音調査結果（令和 5 年度）

No.	市	調査地点	地域類型	時間区分	測定値 (dB)	環境基準 (dB)	環境基準達成状況 達成○ 非達成×
1	豊橋市	豊岡地区市民館	A	昼間	48	55	○
				夜間	42	45	○
2		東部地区市民館	A	昼間	45	55	○
				夜間	40	45	○
3		本郷地区市民館	A	昼間	48	55	○
				夜間	36	45	○
4		牟呂地区市民館	A	昼間	45	55	○
				夜間	40	45	○
5		南部地区市民館	A	昼間	48	55	○
				夜間	42	45	○
6		石巻地区市民館	B	昼間	43	55	○
				夜間	37	45	○
7		高師台地区市民館	B	昼間	46	55	○
				夜間	41	45	○
8		杉山地区市民館	B	昼間	47	55	○
				夜間	41	45	○
9		大清水地区市民館	B	昼間	46	55	○
				夜間	42	45	○
10		豊城地区市民館	B	昼間	47	55	○
				夜間	39	45	○
11		向山地区市民館	B	昼間	44	55	○
				夜間	38	45	○
12		二川地区市民館	C	昼間	48	60	○
				夜間	44	50	○

注1）地点番号は図4-1-12に対応する。
注2）地域類型Ａ：専ら住居の用に供される地域
　　地域類型Ｂ：主として住居の用に供される地域
　　地域類型Ｃ：相当数の住居と併せて商業、工業等の用に供される地域
出典：「令和6年度版（令和5年度）統計結果」（豊橋市 環境部 環境保全課）

2) 道路交通騒音

① 環境基準の適合状況

調査区域における、令和 6 年度の道路交通騒音の測定結果は表 4-1-19 に、測定地点は図 4-1-12 に示すとおりです。

道路交通騒音の調査地点は 8 箇所あり、一般国道 1 号の豊橋市飯村町地点及び豊橋市下地町地点において昼間、夜間の測定値が環境基準を達成していません。

表 4-1-19　道路交通騒音測定結果（令和 6 年度）

No.	市	道路名	測定地点	時間区分	測定値 (dB)	環境基準 (dB)	環境基準達成状況 達成○ 非達成×
13	豊橋市	一般国道 1 号	豊橋市飯村町	昼間	73	70	×
				夜間	68	65	×
14		一般国道 1 号	豊橋市三ノ輪町	昼間	70	70	○
				夜間	65	65	○
15		一般国道 1 号	豊橋市下地町	昼間	73	70	×
				夜間	69	65	×
16		一般国道 1 号	豊橋市八町通	昼間	67	70	○
				夜間	64	65	○
17		豊橋大知波線	豊橋市多米西町	昼間	63	70	○
				夜間	59	65	○
18		東赤沢植田線	豊橋市富士見台	昼間	65	70	○
				夜間	58	65	○
19		豊橋渥美線	豊橋市中野町	昼間	65	70	○
				夜間	63	65	○
20		八町通・前田町 30 号線	豊橋市曲尺手町	昼間	60	70	○
				夜間	50	65	○

注1）地点番号は図4-1-12に対応する。
注2）環境基準達成は「騒音に係る環境基準について」（平成10年9月30日環境庁告示第64号、最終改正：令和2年3月30日環境省告示第3号）に基づく「幹線交通を担う道路に近接する空間」における環境基準（昼間70dB、夜間65dB）により評価する。
注3）昼間：6～22時、夜間：22～6時
出典：「令和6年度　騒音・振動に係る調査結果」（豊橋市環境部環境保全課）

② 要請限度の適合状況

調査区域における、令和 6 年度の騒音規制法（昭和 43 年 6 月 10 日法律第 98 号、最終改正：令和 4 年 6 月 17 日法律第 68 号）に基づく自動車騒音の限度（要請限度）の測定結果は表 4-1-20 に、測定地点は図 4-1-12 に示すとおりです。

すべての測定地点において、要請限度を超過していません。

表 4-1-20　道路交通騒音測定結果（要請限度（令和 6 年度））

No.	市	路線名	測定地点	時間区分	測定値 (dB)	要請限度 (dB)
21	豊橋市	一般国道 1 号	豊橋市飯村町字茶屋	昼間	73	75
				夜間	68	70
22		一般国道 1 号	豊橋市下地町字瀬上	昼間	73	75
				夜間	68	70
23		一般国道 23 号	豊橋市野依町字森下	昼間	65	75
				夜間	63	70

注1）地点番号は図4-1-12に対応する。
注2）昼間：6～22時、夜間：22～6時
注3）要請限度超過状況は「騒音規制法第十七条第一項の規定に基づく指定地域内における自動車騒音の限度を定める省令」（平成12年3月2日総理府令第15号、最終改正：令和2年3月30日環境省令第9号）に基づく「幹線交通を担う道路に近接する区域」における自動車騒音の限度（昼間75dB、夜間70dB）により評価する。
出典：「令和6年度　騒音・振動に係る調査結果」（豊橋市環境部環境保全課）

(4) 振動の状況

1) 一般環境振動

調査区域において、一般環境振動の測定は行われていません。

2) 道路交通振動

調査区域における、令和 6 年度の道路交通振動測定結果は表 4-1-21 に、測定地点は図 4-1-12 に示すとおりです。調査区域内の田原市に位置する測定地点はありません。

すべての測定地点において、振動規制法（昭和 51 年 6 月 10 日法律第 64 号、最終改正：令和 4 年 6 月 17 日法律第 68 号）に基づく道路交通振動の限度（要請限度）を超過していません。

表 4-1-21　道路交通振動測定結果（要請限度（令和 6 年度））

No.	路線名	測定地点	用途地域	時間区分	測定値 (dB)	要請限度 (dB)
21	一般国道 1 号	豊橋市飯村町字茶屋	第一種住居地域 第二種住居地域 準住居地域	昼間	34	65
				夜間	28	60
22	一般国道 1 号	豊橋市下地町字瀬上	準工業地域 工業地域	昼間	42	70
				夜間	38	65
23	一般国道 23 号	豊橋市野依町字森下	都市計画区域内で用途地域の定められていない地域（市街化調整区域）	昼間	45	70
				夜間	44	65

注1）地点番号は図4-1-12に対応する。
注2）昼間：7～20時、夜間：20～7時
注3）要請限度超過状況は「振動規制法施行規則」（昭和51年11月10日総理府令第58号、最終改正：令和3年3月25日環境省令3号）に基づき区域ごとに指定される道路交通振動の限度により評価する。
注4）区域の指定により、第一種及び第二種低層住居専用地域、第一種及び第二種中高層住居専用地域、第一種住居地域、第二種住居地域、準住居地域における要請限度の基準値は昼間65dB、夜間60dB、市街化調整区域、近隣商業地域、準工業地域、工業地域における要請限度の基準値は昼間70dB、夜間65dB である。
出典：「令和6年度　騒音・振動に係る調査結果」（豊橋市環境部環境保全課）

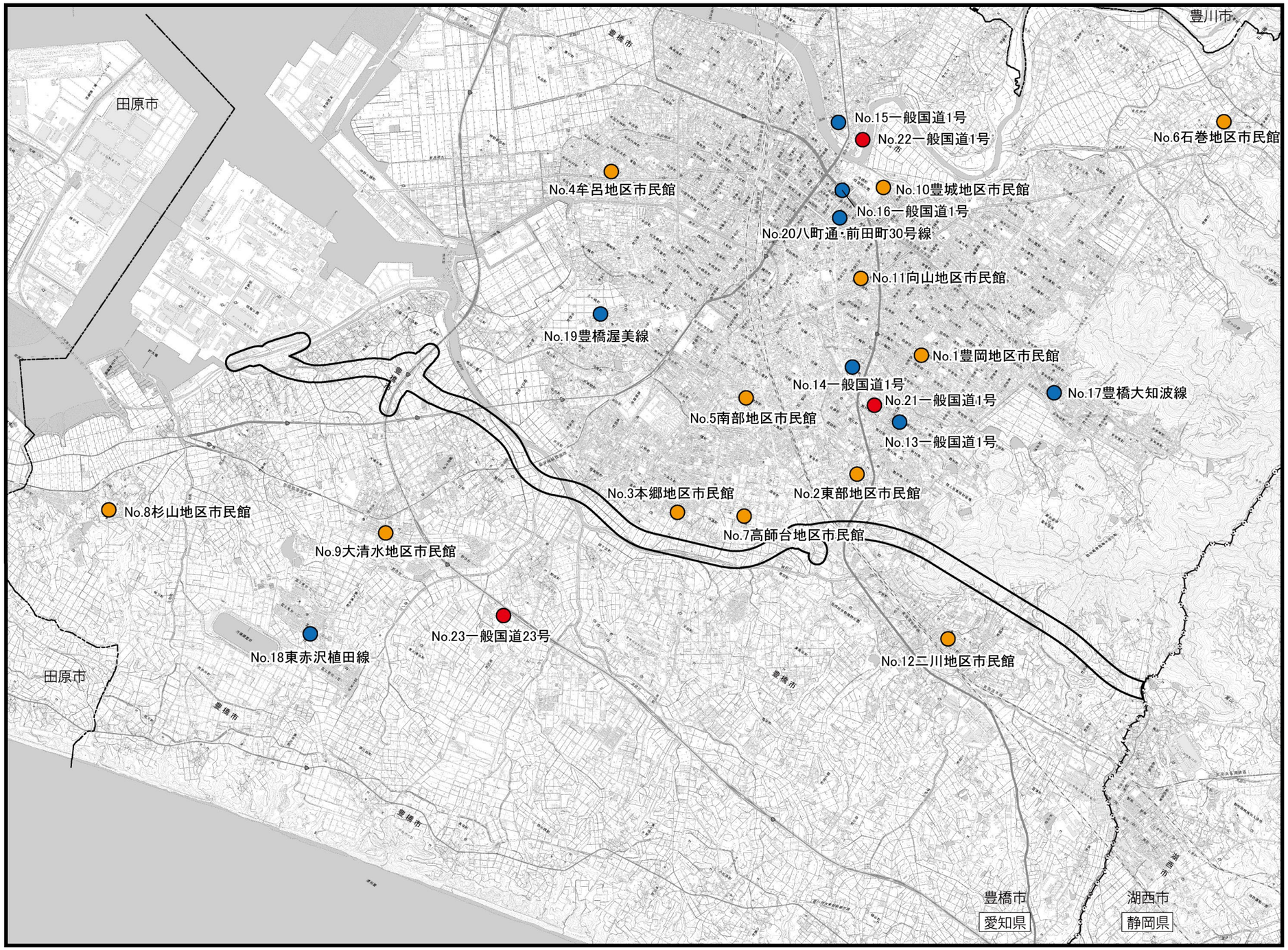
(5) その他の大気の状況

1) 低周波音

調査区域において、低周波音に関する測定は行われていません。

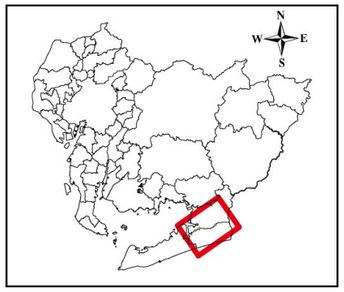
2) 悪臭

調査区域において、悪臭に関する測定は行われていません。



凡　例

- ：都市計画対象道路事業実施区域
- ：県境
- ：市町村界
- ：一般環境騒音調査地点
- ：道路交通騒音調査地点（環境基準）
- ：道路交通騒音・振動調査地点（要請限度）



1：62,500

0　1　2　3km

出典：「令和6年度版（令和5年度）統計結果」（豊橋市 環境部 環境保全課）
「令和6年度　騒音・振動に係る調査結果」（豊橋市環境部環境保全課）

図 4-1-12　騒音・振動測定箇所位置図

1.2.水象、水質、水底の底質その他水に係る環境の状況

(1) 水象の概況

調査区域における主な河川は表 4-1-22(1)～(3)及び図 4-1-13 に示すとおりです。梅田川水系、境川水系、紙田川水系、豊川水系、柳生川水系の河川が三河湾に向かって流下しています。主要な河川として、梅田川、西ノ川、浜田川等があります。また、豊川用水が、農業用水、水道水、工業用水として整備されています。調査区域における海域としては、遠州灘、三河湾（渥美湾）があります。

各水系の概要は、表 4-1-23 に示すとおりです。

表 4-1-22(1)　河川一覧

No.	水系	河川名	延長（km）	等級
1	豊川水系	豊川	77.00	一級河川
2		朝倉川	8.63	一級河川
3		沖野川	－	準用河川
4		内山川	2.64	準用河川
5		赤岩川	－	普通河川
6		宮井戸川	－	準用河川
7		眼鏡川	－	普通河川
8		神田川	6.22	一級河川
9		三輪川	3.13	普通河川
10		矢田川	1.73	普通河川
11		大江川	－	準用河川
12		江川	－	一級河川
13		南江川	－	普通河川
14		馬越川	－	一級河川
15	柳生川水系	柳生川	6.50	二級河川
16		富田川	－	普通河川
17		山田川	－	普通河川
18		山中川	0.70	二級河川
19		内山川	－	普通河川
20		地蔵川	－	準用河川
21		長三川	－	準用河川
22		殿田川	2.70	二級河川
23		南殿田川	－	準用河川
24		北殿田川	－	普通河川
25	梅田川水系	梅田川	14.40	二級河川
26		山崎川	－	準用河川
27		内張川	4.10	二級河川
28		西ノ川	4.30	二級河川
29		落合川	－	普通河川
30		大縄手川	－	普通河川
31		浜田川	3.70	二級河川
32		仏餉川	－	普通河川
33		高塚川	－	準用河川
34		二の沢川	－	普通河川
35		大山川	－	普通河川
36		比留茂川	－	普通河川

表 4-1-22(2)　河川一覧

No.	水系	河川名	延長（km）	等級
37	梅田川水系	猿ヶ谷川	－	普通河川
38		銭田川	－	普通河川
39		田濃川	－	普通河川
40		八田平川	－	準用河川
41		百々川	－	普通河川
42		坪口川	1.70	二級河川
43		藤波川	－	普通河川
44		権茂川	－	準用河川
45		東高田川	－	普通河川
46		火打坂川	－	準用河川
47		沢渡川	－	普通河川
48		東郷内川	－	普通河川
49		宮川	－	普通河川
50		新橋川	－	普通河川
51		落合川	4.40	二級河川
52		墨焼川	－	普通河川
53		阿羅田川	－	普通河川
54		景色川	－	普通河川
55		精進川	1.70	二級河川
56		中原川	－	普通河川
57		境川	4.70	二級河川
58		藤ヶ谷川	－	準用河川
59		半尻川	1.20	二級河川
60	境川水系	境川	1.90	二級河川
61		堺松川	－	準用河川
62	紙田川水系	紙田川	3.90	二級河川
63		清水川	－	準用河川
64		丸山川	－	普通河川
65		神出川	－	普通河川
66		庄兵ヱ川	－	普通河川
67		細田川	－	普通河川
68		橋詰川	2.51	準用河川
69	その他の水系	二十間川	－	普通河川
70		五間川	－	普通河川
71		八間川	－	普通河川
72		味噌川	－	普通河川
73		西方部川	－	普通河川
74		茶ノ木川	－	普通河川
75		荒谷川	－	普通河川
76		浜辺川	－	普通河川
77		観音川	－	普通河川
78		小判田川	－	普通河川
79	その他の水系（田原市）	青尾川	1.4	普通河川
80		ヒロ藻川	1.9	準用河川
81		江縄川	1.0	普通河川

表 4-1-22(3)　河川一覧

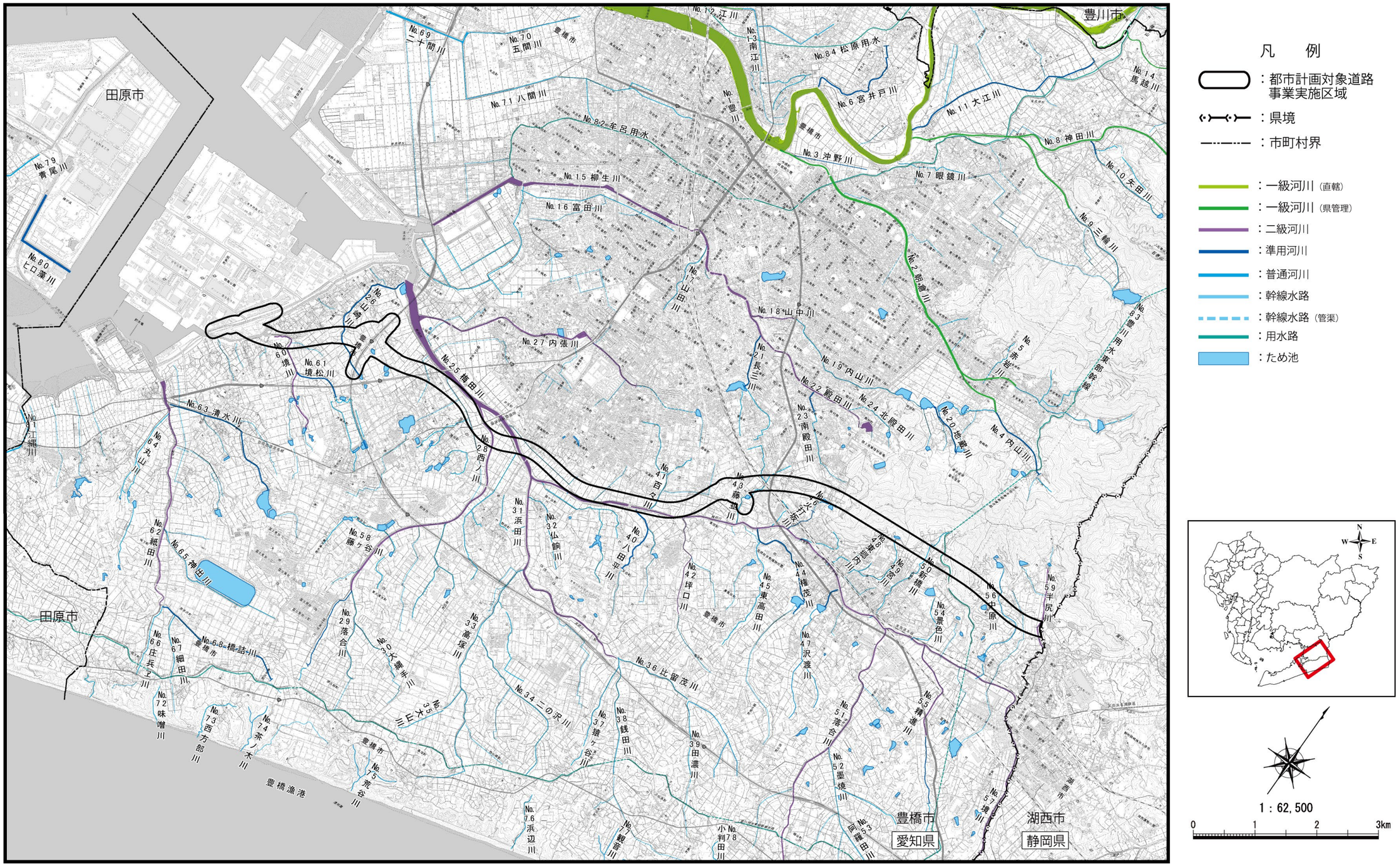
No.	水系	河川名	延長（km）	等級
82	用水路	牟呂用水	23.0	用水路
83		豊川用水東部幹線	76.0	幹線用水
84		松原用水	－	用水路

注1）河川名については「豊橋市河川図」に基づき記載した。
注2）以下の出典において河川延長が記載されていない河川については「－」とした。
出典：「二級河川梅田川水系河川整備計画」（令和元年5月17日、愛知県・静岡県）
「二級河川境川(老津)水系河川整備基本方針」（令和元年5月17日、愛知県）
「二級河川紙田川水系河川整備基本方針」（令和元年5月17日、愛知県）
「豊川水系河川整備基本方針　豊川水系流域及び河川の概要」
（国土交通省、平成11年12月1日策定）
「朝倉川とともに… 子どもたちの体験を持続可能のチカラに　朝倉川流域ビジョン」
（朝倉川育水フォーラム、2015年）
「二級河川柳生川水系 河川整備基本方針」（愛知県、平成23年4月1日）
「朝倉川流域ビジョン2005資料編」（特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム
玉野総合コンサルタント株式会社、2005年3月）
「豊橋市河川図」（2001年10月、豊橋市）
「たはらｅマップ」（田原市ホームページ）

表 4-1-23　水系の概要

水系	区分	水系の位置	河川延長	流域面積	下流部の川幅
豊川	一級河川	豊川は、その源を愛知県北設楽群設楽町の段戸山に発し、山間渓谷を流れ、宇連川を合わせ、豊川市行明で豊川放水路を分派し、豊川市内を流れ、三河湾に注ぐ。	約 77.0km	約 724.00km^2	190m
柳生川	二級河川	柳生川は、静岡県湖西市と境を接する弓張山地西側の豊橋市飯村町の丘陵地をその源とした殿田川と、その北側を殿田川と並行して流れる山中川が豊橋市三ノ輪町付近で合流し柳生川となり、市街地を西流し、流向を南西に転じて三河湾に注ぐ。	約 6.5km	約 23.90km^2	約 30～40m
梅田川	二級河川	梅田川は、愛知県豊橋市雲谷町地先に源を発し、愛知県と静岡県の県境を南に流下し、途中、境川、精進川、落合川、坪口川、浜田川、西ノ川、内張川を合流し、三河湾に注ぐ。	14.4km	89.00km^2	約 80～200m
境川	二級河川	境川（老津）は、その源を愛知県豊橋市大清水町地先に発し、大清水町や大崎町等を流下し、境松川などのいくつかの支川と合流した後、三河港に注ぐ。	約 1.9km	3.82km^2	約 7～25m
浜田川	二級河川	浜田川は、梅田川水系の支川であり、梅田川 3.9k 地点に合流する。同流域の土地利用は畑地・原野が約 75%である。	約 3.7km	18.70km^2	約 15～35m
紙田川	二級河川	紙田川は、その源を愛知県豊橋市東赤沢町地先に発し、西赤沢町や老津町等を縦断して流下し、清水川などのいくつかの支川と合流した後、田原湾に注ぐ。	約 3.9km	14.53km^2	約 15～50m

出典：「二級河川梅田川水系河川整備計画」（令和元年5月17日、愛知県・静岡県）
「二級河川境川(老津)水系河川整備基本方針」（令和元年5月17日、愛知県）
「二級河川紙田川水系河川整備基本方針」（令和元年5月17日、愛知県）
「豊川水系河川整備基本方針」（平成28年7月14日更新、国土交通省）
「二級河川柳生川水系 河川整備基本方針」（平成23年4月1日、愛知県）



出典：「豊橋市河川図」（2001年10月、豊橋市）
「ため池ハザードマップ」（豊橋市ホームページ）
「たはらｅマップ」（田原市ホームページ）

図 4-1-13　河川位置図

(2) 水質の状況

1) 河川

① 生活環境項目

調査区域における令和５年度の公共用水域水質（生活環境項目）調査は９地点で行われており、調査地点は図 4-1-14 に、調査結果は表 4-1-24(1)～(2)に示すとおりです。また、過去５年間の調査結果の推移は表 4-1-25(1)～(5)、表 4-1-26(1)～(3)、表 4-1-27(1)～(2)に示すとおりです。

生活環境項目については、令和５年度の測定結果では、全ての測定地点において、測定された全項目について環境基準を達成しています。過去５年間の測定結果では、梅田川の飛越橋における令和元年度及び令和３年度の生物化学的酸素要求量（以下、BOD と記載する）が環境基準を達成していません。

また、水生生物の保全に係る環境基準項目は、過去５年間の測定結果では、測定された全項目について環境基準を達成しています。

表 4-1-24(1)　水質（河川・生活環境項目）調査結果（令和５年度）

No.	水域名	調査地点	類型	pH	DO	BOD	SS	大腸菌数
					(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(CFU/100mL)
1	豊川下流	吉田大橋	A	6.9～7.6	9.9	1.0	3	3.2E2
2	豊川中流	当古橋	A	6.9～7.4	10	0.8	2	4.5E1
3	朝倉川	境橋		7.8～7.9	9.4	1.7	3	6.6E2
4	神田川	神田川橋		7.8～8.0	9.1	1.5	4	1.0E3
5	柳生川	市場橋		－	－	－	－	－
6		上富田橋		－	－	－	－	－
7		下立合橋		7.0～7.7	9.8	3.1	5	－
8	梅田川	植田橋	C	7.0～7.5	8.0	2.3	8	－
9		御厩橋	C	7.4～7.7	9.4	3.7	5	－
10		飛越橋	C	7.1～7.7	8.4	4.6	6	－
11	浜田川	佐久良橋		7.2～7.3	11	2.5	4	－
環境基準			AA	6.5～8.5	7.5 以上	1 以下	25 以下	20 以下
			A	6.5～8.5	7.5 以上	2 以下	25 以下	300 以下
			B	6.5～8.5	5 以上	3 以下	25 以下	1,000 以下
			C	6.5～8.5	5 以上	5 以下	50 以下	－
			D	6.0～8.5	2 以上	8 以下	100 以下	－
			E	6.0～8.5	2 以上	10 以下	ゴミ等の浮遊が認められないこと。	－

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）pH は最小～最大、BOD は年間75%水質値、大腸菌数は90%値、その他の項目は年平均値を示す。
注3）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
注4）大腸菌数は、指数表示であり、0.0 E○ は0.0×10○を意味する。
出典：「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）

表 4-1-24(2)　水質（河川・水生生物の保全に係る環境基準項目）調査結果（令和 5 年度）

No.	水域名	調査地点	類型	全亜鉛	ノニルフェノール	LAS
				(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
1	豊川（イ）	吉田大橋	生物 B	0.003	<0.00006	<0.0006
2		当古橋	生物 B	0.003	－	－
3	朝倉川	境橋		0.004	－	－
4	神田川	神田川橋		0.002	－	－
5	柳生川	市場橋		－	－	－
6		上富田橋		－	－	－
7		下立合橋		0.009	<0.00006	0.0044
8	梅田川	植田橋	生物 B	0.014	－	－
9		御厩橋	生物 B	0.019	<0.00006	0.0032
10		飛越橋	生物 B	0.017	－	－
11	浜田川	佐久良橋		0.007	－	－
環境基準			生物 A	0.03 以下	0.001 以下	0.03 以下
			生物特 A	0.03 以下	0.0006 以下	0.02 以下
			生物 B	0.03 以下	0.002 以下	0.05 以下
			生物特 B	0.03 以下	0.002 以下	0.04 以下

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）年平均値を示す。
注3）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
注4）斜線で示した河川は、環境基準の類型指定がされていないことを示す。
出典：「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）

表 4-1-25(1)　水質（河川・生活環境項目（pH））の経年変化

No.	水域名	調査地点	令和元年度(平成 31 年度)	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
1	豊川下流	吉田大橋	7.3	7.4	7.3	7.3	7.3
2	豊川中流	当古橋	7.2	7.3	7.3	7.2	7.2
3	朝倉川	境橋	7.9	8.0	7.9	7.8	7.9
4	神田川	神田川橋	7.9	7.9	7.9	7.8	7.9
5	柳生川	市場橋	7.6	7.5	7.5	－	－
6		上富田橋	7.5	7.3	7.5	－	－
7		下立合橋[注3)]	7.4	7.5	7.5	7.7	7.5
8	梅田川	植田橋	7.4	7.4	7.4	7.4	7.3
9		御厩橋	7.6	7.7	7.6	7.8	7.6
10		飛越橋	7.4	7.5	7.5	7.6	7.4
11	浜田川	佐久良橋	7.3	7.2	7.4	7.3	7.3

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）年平均値を示す。
注3）下立合橋の令和2年度以前は、柳生橋のデータを示す。
注4）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
出典：「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2022年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2021年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2020年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2019年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）

表 4-1-25(2)　水質（河川・生活環境項目（DO））の経年変化

No.	水域名	調査地点	令和元年度(平成 31 年度)	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
1	豊川下流	吉田大橋	9.3	10	9.8	9.7	9.9
2	豊川中流	当古橋	9.8	11	11	10	10
3	朝倉川	境橋	9.5	9.4	9.7	10	9.4
4	神田川	神田川橋	9.8	9.3	9.4	9.8	9.1
5	柳生川	市場橋	6.5	7.7	9.3	－	－
6		上富田橋	6.5	7.9	7.8	－	－
7		下立合橋注 4)	9.0	9.3	9.7	10	9.8
8	梅田川	植田橋	7.1	7.9	8.9	8.9	8.0
9		御厩橋	9.6	10	10	9.9	9.4
10		飛越橋	8.4	8.7	8.7	8.5	8.4
11	浜田川	佐久良橋	9.9	11	11	10	11

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）年平均値を示す。
注3）単位は、mg/L である。
注4）下立合橋の令和2年度以前は、柳生橋のデータを示す。
注5）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
出典：「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2022年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2021年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2020年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2019年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）

表 4-1-25(3)　水質（河川・生活環境項目（BOD））の経年変化

No.	水域名	調査地点	令和元年度(平成 31 年度)	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
1	豊川下流	吉田大橋	1.0	1.6	0.7	0.8	1.0
2	豊川中流	当古橋	0.6	1.0	0.7	0.8	0.8
3	朝倉川	境橋	1.7	1.3	1.8	1.2	1.7
4	神田川	神田川橋	1.4	1.6	2.0	1.1	1.5
5	柳生川	市場橋	4.2	3.4	5.9	－	－
6		上富田橋	4.4	3.5	4.2	－	－
7		下立合橋	3.8	3.7	5.0	3.7	3.1
8	梅田川	植田橋	3.7	2.7	4.6	4.2	2.3
9		御厩橋	4.6	3.9	4.6	3.0	3.7
10		飛越橋	5.4	4.8	6.8	4.2	4.6
11	浜田川	佐久良橋	2.0	5.3	2.7	2.3	2.5

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）年間75%水質値を示す。
注3）単位は、mg/L である。
注4）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
注5）下立合橋の令和2年度以前は、柳生橋のデータを示す。
出典：「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2022年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2021年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2020年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2019年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）

表 4-1-25(4)　水質（河川・生活環境項目（SS））の経年変化

No.	水域名	調査地点	令和元年度（平成 31 年度）	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
1	豊川下流	吉田大橋	3	5	4	3	3
2	豊川中流	当古橋	2	2	2	3	2
3	朝倉川	境橋	2	3	2	2	3
4	神田川	神田川橋	3	4	3	3	4
5	柳生川	市場橋	11	19	11	－	－
6		上富田橋	16	9	9	－	－
7		下立合橋注 4)	7	6	8	4	5
8	梅田川	植田橋	16	10	14	16	8
9		御厩橋	5	6	4	3	5
10		飛越橋	7	6	7	6	6
11	浜田川	佐久良橋	3	5	7	6	4

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）年平均値を示す。
注3）単位は、mg/L である。
注4）下立合橋の令和2年度以前は、柳生橋のデータを示す。
注5）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
出典：「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2022年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2021年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2020年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2019年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）

表 4-1-25(5)　水質（河川・生活環境項目（大腸菌群数及び大腸菌数））の経年変化

No.	水域名	調査地点	令和元年度(平成 31 年度)	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
1	豊川下流	吉田大橋	3.5E3	5.2E3	4.8E3	1.2E2	3.2E2
2	豊川中流	当古橋	3.3E3	2.3E3	3.3E3	4.8E1	4.5E1
3	朝倉川	境橋	2.8E3	1.6E4	8.5E3	6.5E2	6.6E2
4	神田川	神田川橋	6.7E3	4.6E4	1.6E4	9.4E2	1.0E3
5	柳生川	市場橋	－	－	－	－	－
6		上富田橋	－	－	－	－	－
7		下立合橋注 6)	－	－	－	－	－
8	梅田川	植田橋	－	－	－	－	－
9		御厩橋	－	－	－	－	－
10		飛越橋	－	－	－	－	－
11	浜田川	佐久良橋	－	－	－	－	－

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）令和3年度までは大腸菌群数、令和4年度以降は大腸菌数として調査を行った。
注3）令和3年度までは年平均値、令和4年度以降は90％値を示す。
注4）単位は、令和3年度までは MPN/100mL、令和4年度以降は CFU/100mL である。
注5）大腸菌数は指数表示であり、0.0 E○ は0.0×10○を意味する。
注6）下立合橋の令和2年度以前は、柳生橋のデータを示す。
注7）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
出典：「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2022年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2021年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2020年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2019年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）

表 4-1-26(1)　水質（河川・水生生物基準項目（全亜鉛））の経年変化

No.	水域名	調査地点	令和元年度(平成 31 年度)	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
1	豊川（イ）	吉田大橋	0.002	0.003	0.003	0.004	0.003
2		当古橋	0.001	0.002	0.002	0.004	0.003
3	朝倉川	境橋	0.006	0.008	0.005	0.006	0.004
4	神田川	神田川橋	0.004	0.004	0.003	0.003	0.002
5	柳生川	市場橋	0.009	0.020	0.014	—	—
6		上富田橋	—	—	—	—	—
7		下立合橋注 5)	0.014	0.016	0.010	0.008	0.009
8	梅田川	植田橋	0.015	0.022	0.023	0.025	0.014
9		御厩橋	0.021	0.022	0.020	0.021	0.019
10		飛越橋	0.019	0.025	0.017	0.019	0.017
11	浜田川	佐久良橋	0.006	0.014	0.007	0.005	0.007

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）年平均値を示す。
注3）単位は、mg/L である。
注4）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
注5）下立合橋の令和2年度以前は、柳生橋のデータを示す。
出典：「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2022年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2021年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2020年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2019年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）

表 4-1-26(2)　水質（河川・水生生物基準項目（ノニルフェノール））の経年変化

No.	水域名	調査地点	令和元年度(平成 31 年度)	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
1	豊川（イ）	吉田大橋	0.00010	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006
2		当古橋	—	—	—	—	—
3	朝倉川	境橋	—	—	—	—	—
4	神田川	神田川橋	—	—	—	—	—
5	柳生川	市場橋	—	—	—	—	—
6		上富田橋	—	—	—	—	—
7		下立合橋注 5)	<0.00006	<0.00006	0.00013	<0.00006	<0.00006
8	梅田川	植田橋	—	—	—	—	—
9		御厩橋	<0.00006	<0.00006	0.00011	<0.00006	<0.00006
10		飛越橋	—	—	—	—	—
11	浜田川	佐久良橋	—	—	—	—	—

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）年平均値を示す。
注3）単位は、mg/L である。
注4）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
注5）下立合橋の令和2年度以前は、柳生橋のデータを示す。
出典：「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2022年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2021年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2020年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2019年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）

表 4-1-26(3)　水質（河川・水生生物基準項目（LAS））の経年変化

No.	水域名	調査地点	令和元年度(平成31年度)	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
1	豊川（イ）	吉田大橋	0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
2		当古橋	－	－	－	－	－
3	朝倉川	境橋	－	－	－	－	－
4	神田川	神田川橋	－	－	－	－	－
5	柳生川	市場橋	－	－	－	－	－
6		上富田橋	－	－	－	－	－
7		下立合橋注5)	0.015	0.0031	0.0056	0.011	0.0044
8	梅田川	植田橋	－	－	－	－	－
9		御厩橋	0.0043	0.0036	0.0035	0.0034	0.0032
10		飛越橋	－	－	－	－	－
11	浜田川	佐久良橋	－	－	－	－	－

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）年平均値を示す。
注3）単位は、mg/L である。
注4）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
注5）下立合橋の令和2年度以前は、柳生橋のデータを示す。
出典：「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2022年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2021年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2020年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2019年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）

表 4-1-27(1)　水質（河川・全窒素）の経年変化

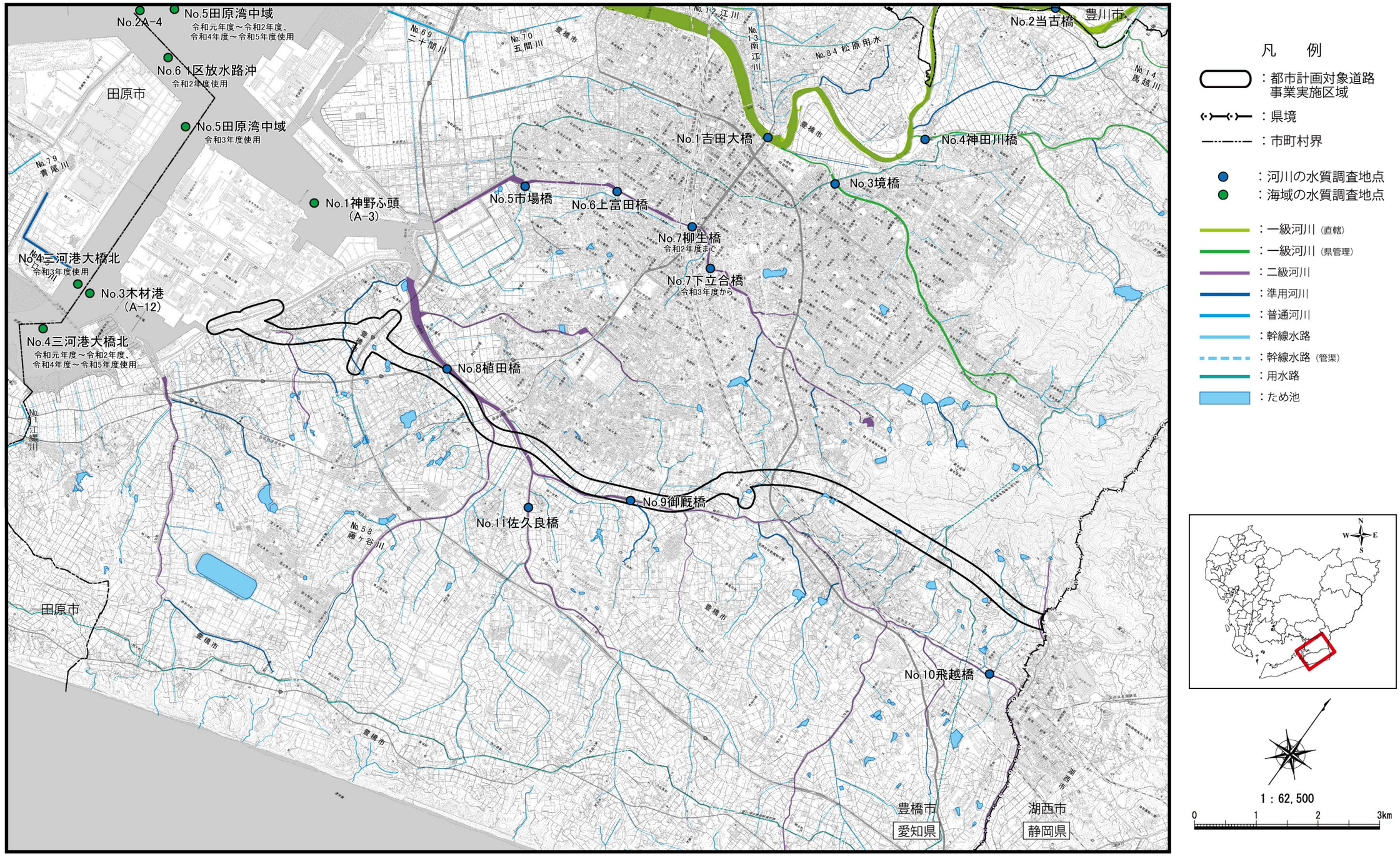
No.	水域名	調査地点	令和元年度(平成31年度)	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
1	豊川下流	吉田大橋	1.2	1.3	1.1	1.0	0.96
2	豊川中流	当古橋	0.95	1.1	0.99	0.96	0.90
3	朝倉川	境橋	2.5	3.5	2.8	2.1	2.4
4	神田川	神田川橋	1.5	1.4	1.4	1.3	1.4
5	柳生川	市場橋	2.8	2.9	3.3	－	－
6		上富田橋	3.2	2.9	3.0	－	－
7		下立合橋注5)	3.3	3.1	3.9	3.2	2.6
8	梅田川	植田橋	6.2	5.4	5.7	6.3	5.2
9		御厩橋	7.5	7.6	9.1	7.3	6.6
10		飛越橋	6.2	5.5	6.7	6.5	5.6
11	浜田川	佐久良橋	10	11	8.7	8.2	7.9

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）年平均値を示す。
注3）単位は、mg/L である。
注4）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
注5）下立合橋の令和2年度以前は、柳生橋のデータを示す。
出典：「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2022年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2021年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2020年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2019年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）

表 4-1-27(2)　水質（河川・全燐）の経年変化

No.	水域名	調査地点	令和元年度(平成31年度)	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
1	豊川下流	吉田大橋	0.049	0.051	0.038	0.032	0.037
2	豊川中流	当古橋	0.024	0.024	0.019	0.022	0.017
3	朝倉川	境橋	0.078	0.27	0.26	0.25	0.25
4	神田川	神田川橋	0.082	0.13	0.097	0.10	0.10
5	柳生川	市場橋	0.29	0.28	0.26	－	－
6		上富田橋	0.39	0.40	0.30	－	－
7		下立合橋注3)	0.33	0.34	0.40	0.32	0.25
8	梅田川	植田橋	0.53	0.50	0.43	0.50	0.44
9		御厩橋	0.48	0.49	0.50	0.51	0.58
10		飛越橋	0.69	0.94	0.77	1.1	1.1
11	浜田川	佐久良橋	1.1	0.78	0.70	0.55	0.57

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）年平均値を示す。
注3）単位は、mg/L である。
注4）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
注5）下立合橋の令和2年度以前は、柳生橋のデータを示す。
出典：「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2022年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2021年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2020年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2019年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）



出典：「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2021年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2024 環境に関する報告書（令和5年度の環境状況）」（田原市）
「2022 環境に関する報告書（令和3年度の環境状況）」（田原市）

図 4-1-14　水質調査地点位置図

② 健康項目

調査区域における令和５年度の公共用水域水質（健康項目）調査は８地点で行われており、調査地点は前掲の図 4-1-14 に、調査結果は表 4-1-28 に示すとおりです。

調査結果は、すべての調査地点において環境基準を達成しています。

表 4-1-28(1)　水質（河川・健康項目）測定結果（令和５年度）

No.		1	3	4	環境基準	環境基準達成状況
水域名		豊川下流	朝倉川	神田川		
調査地点		吉田大橋	境橋	神田川橋		達成・非達成
カドミウム	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003 mg/L 以下	○
全シアン	(mg/L)	ND	ND	ND	検出されないこと	
鉛	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01 mg/L 以下	
六価クロム	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.02 mg/L 以下	
砒素	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01 mg/L 以下	
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005 mg/L 以下	
アルキル水銀	(mg/L)	－	－	－	検出されないこと	－
PCB	(mg/L)	ND	－	－	検出されないこと	○（№1） －（№3，№4）
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02 mg/L 以下	○
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002 mg/L 以下	
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.004 mg/L 以下	
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1 mg/L 以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0.04 mg/L 以下	
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1 mg/L 以下	
1,1,2－トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006 mg/L 以下	
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 mg/L 以下	
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.01 mg/L 以下	
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002 mg/L 以下	
チウラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006 mg/L 以下	
シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/L 以下	
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02 mg/L 以下	
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 mg/L 以下	
セレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.01 mg/L 以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.80	1.6	1.3	10 mg/L 以下	
ふっ素	(mg/L)	－	<0.08	<0.08	0.8 mg/L 以下	
ほう素	(mg/L)	－	<0.02	<0.02	1 mg/L 以下	
1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	0.018	<0.005	0.05 mg/L 以下	

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）「検出されないこと」とは、全シアンは0.1 mg/L 未満、アルキル水銀及び PCB は0.0005 mg/L 未満である。
注3）全シアン、PCB は年最大値を、その他の項目は年平均値を示す。
注4）表中の「ND」は、報告下限値未満であることを示す。
注5）表中の「－」は、測定が行われていないことを示す。
出典：「2023 年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）

表 4-1-28(2)　水質（河川・健康項目）測定結果（令和５年度）

No.		7	8	環境基準	環境基準達成状況
水域名		柳生川	梅田川		
調査地点		下立合橋	植田橋		達成・非達成
カドミウム	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	0.003 mg/L 以下	○
全シアン	(mg/L)	ND	ND	検出されないこと	
鉛	(mg/L)	<0.005	<0.005	0.01 mg/L 以下	
六価クロム	(mg/L)	<0.01	<0.01	0.02 mg/L 以下	
砒素	(mg/L)	<0.005	<0.005	0.01 mg/L 以下	
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	0.0005 mg/L 以下	
アルキル水銀	(mg/L)	－	－	検出されないこと	－
PCB	(mg/L)	ND	－	検出されないこと	○（No.7） －（No.8）
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	0.02 mg/L 以下	○
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	0.002 mg/L 以下	
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	0.004 mg/L 以下	
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	<0.01	0.1 mg/L 以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	0.04 mg/L 以下	
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.1	<0.1	1 mg/L 以下	
1,1,2－トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	0.006 mg/L 以下	
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	0.01 mg/L 以下	
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	0.01 mg/L 以下	
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	0.002 mg/L 以下	
チウラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	0.006 mg/L 以下	
シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/L 以下	
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	<0.002	0.02 mg/L 以下	
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	0.01 mg/L 以下	
セレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	0.01 mg/L 以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	1.8	5.5	10 mg/L 以下	
ふっ素	(mg/L)	<0.08	－	0.8 mg/L 以下	
ほう素	(mg/L)	0.03	－	1 mg/L 以下	
1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	<0.005	0.05 mg/L 以下	

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）「検出されないこと」とは、全シアンは0.1 mg/L 未満、アルキル水銀及び PCB は0.0005 mg/L 未満である。
注3）全シアン PCB は年最大値を、その他の項目は年平均値を示す。
注4）表中の「ND」は、報告下限値未満であることを示す。
注5）表中の「－」は、測定が行われていないことを示す。
出典：「2023 年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）

表 4-1-28(3)　水質（河川・健康項目）測定結果（令和５年度）

No.		9	10	11	環境基準	環境基準達成状況
水域名		梅田川	梅田川	浜田川		
調査地点		御厩橋	飛越橋	佐久良橋		達成・非達成
カドミウム	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003 mg/L 以下	○
全シアン	(mg/L)	ND	ND	ND	検出されないこと	
鉛	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01 mg/L 以下	
六価クロム	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.02 mg/L 以下	
砒素	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01 mg/L 以下	
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005 mg/L 以下	
アルキル水銀	(mg/L)	－	－	－	検出されないこと	－
PCB	(mg/L)	ND	ND	－	検出されないこと	○（№9,№10） －（№11）
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02 mg/L 以下	○
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002 mg/L 以下	
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.004 mg/L 以下	
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1 mg/L 以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0.04 mg/L 以下	
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1 mg/L 以下	
1,1,2－トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006 mg/L 以下	
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 mg/L 以下	
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.01 mg/L 以下	
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002 mg/L 以下	
チウラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006 mg/L 以下	
シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/L 以下	
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02 mg/L 以下	
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 mg/L 以下	
セレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.01 mg/L 以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	5.0	2.8	7.6	10 mg/L 以下	
ふっ素	(mg/L)	<0.08	0.09	0.09	0.8 mg/L 以下	
ほう素	(mg/L)	0.02	0.02	0.04	1 mg/L 以下	
1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.05 mg/L 以下	

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）「検出されないこと」とは、全シアンは0.1 mg/L 未満、アルキル水銀及び PCB は0.0005 mg/L 未満である。
注3）全シアン、PCB は年最大値を、その他の項目は年平均値を示す。
注4）表中の「ND」は、報告下限値未満であることを示す。
注5）表中の「－」は、測定が行われていないことを示す。
出典：「2023 年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）

③ ダイオキシン類

調査区域における令和 6 年度の公共用水域水質（ダイオキシン類）調査地点は図 4-1-15 に、調査結果は表 4-1-29 に示すとおりです。また、過去 5 年間の調査結果の推移は表 4-1-30 に示すとおりです。

調査結果は、すべての地点で環境基準を達成しています。

表 4-1-29　水質（河川・ダイオキシン類）測定結果（令和 6 年度）

No.	河川	調査地点	調査結果	環境基準	環境基準達成状況
			(pg-TEQ/L)	(pg-TEQ/L)	達成・非達成
1	梅田川	御厩橋	0.60	1	○
9	神田川	神田川橋	0.31		○

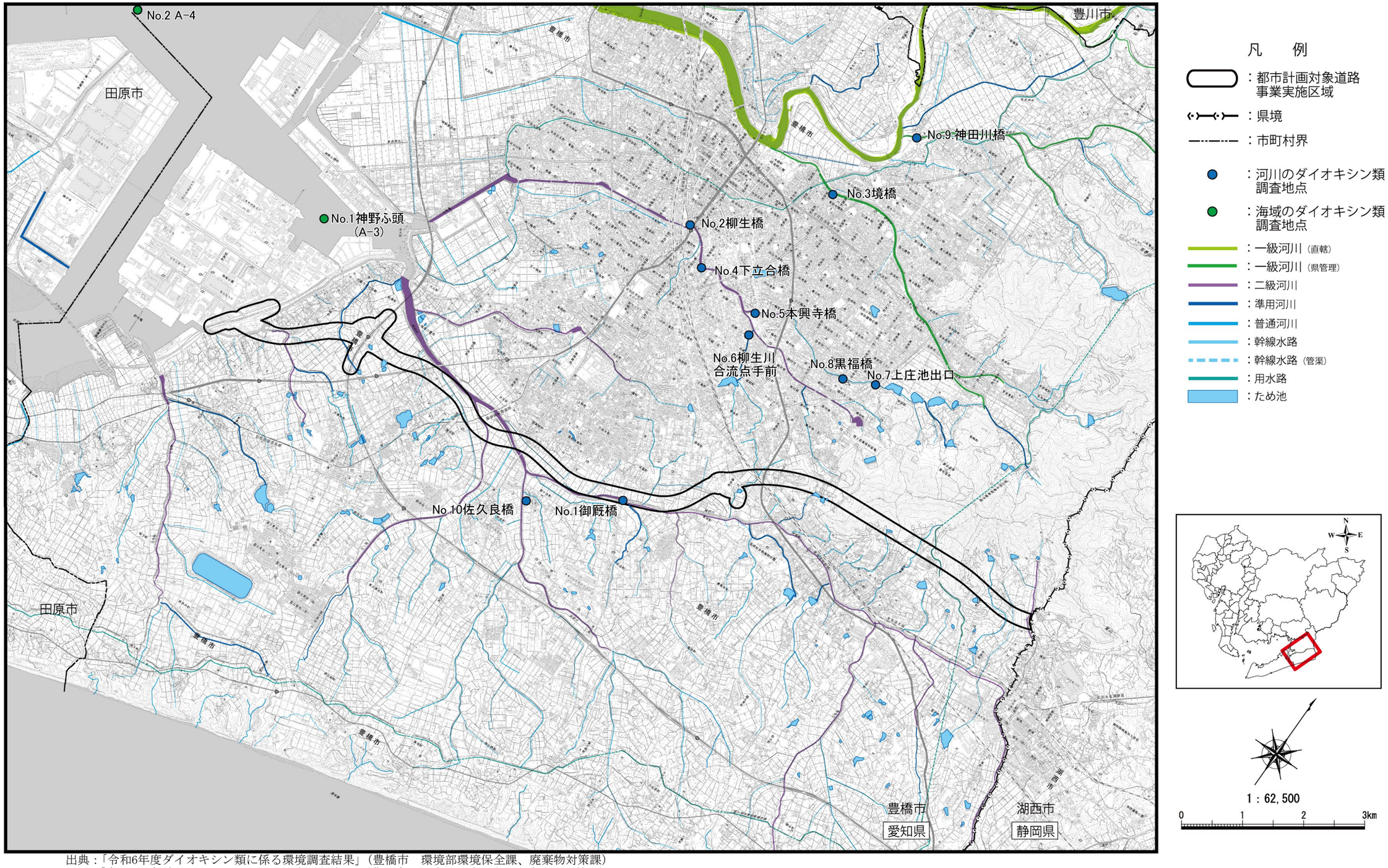
注1）地点番号は図4-1-15に対応する。
出典：「令和6年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市 環境部環境保全課、廃棄物対策課）

表 4-1-30　水質（河川・ダイオキシン類）調査結果の経年変化

単位：pg-TEQ/L

No.	河川	調査地点	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
1	梅田川	御厩橋	0.40	0.24	0.21	0.50	0.60
2	柳生川	柳生橋	1.0	－	－	－	－
3	朝倉川	境橋	0.15	－	－	－	－
4	柳生川	下立合橋	－	0.28	－	－	－
5	山中川	本興寺橋	－	0.82	0.89	－	－
6	殿田川	柳生川 合流点手前	－	0.079	－	－	－
7	内山川	上庄池出口	－	－	0.7	－	－
8		黒福橋	－	－	1.6 0.29 0.95	－	－
9	神田川	神田川橋	－	－	－	0.31	－
10	浜田川	佐久良橋	－	－	－	－	0.41

注1）地点番号は図4-1-15に対応する。
注2）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
注3）複数回調査している地点にあっては、調査結果は平均値に併せて左に各測定結果を示す。
出典：「令和6年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）



出典：「令和6年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）
「令和5年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）
「令和4年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）
「令和3年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）
「令和2年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）

図 4-1-15　ダイオキシン類調査地点位置図

2）湖沼及び海域

調査区域には湖沼が存在しないため、海域についてのみ記述します。

① 生活環境項目

調査区域における令和５年度の公共用水域水質（生活環境項目）調査地点は前掲の図 4-1-14 に、調査結果は表 4-1-31(1)～(3)に示すとおりです。また、過去５年間の調査結果の推移は、表 4-1-32、表 4-1-33(1)～(2)に示すとおりです。

調査区域の海域には、海域の類型区分の指定がされています。令和５年度の測定結果では、全ての測定地点において、COD、全窒素、全燐の環境基準を達成しています。

表 4-1-31（1）　水質（海域・生活環境項目）調査結果（令和５年度）

No.	水域名	測定地点	類型（海域）	COD（mg/L）	環境基準達成状況
1	神野・田原地先海域	神野ふ頭（A-3）	C	5.2	○
2		（A-4）		3.7	
3		木材港（A-12）		4.2	
4		三河港大橋北		5.4	
5		田原湾中域		4.6	
環境基準			A	2 以下	
			B	3 以下	
			C	8 以下	

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）COD は年間75%水質値を示す。
注3）海域における COD については、水域内のすべての環境基準点において、75％水質値が環境基準に適合している場合を達成しているものとしている。
注4）No.4地点および No.5地点は、表層の値を示す。
出典：「令和5年度大気環境及び水環境に係る調査結果」（豊橋市 環境部 環境保全課）
「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2024 環境に関する報告書（令和5年度の環境状況）」（田原市）

表 4-1-31（2）　水質（海域・全窒素・全燐）調査結果（令和５年度）

No.	水域名	測定地点	類型（海域）	全窒素	全燐	環境基準達成状況	
				(mg/L)	(mg/L)	全窒素	全燐
1	三河湾（ロ）	神野ふ頭（A-3）	Ⅲ	3.4	0.31	○	○
2		(A-4)		0.49	0.065		
3		木材港（A-12）		1.7	0.20		
4		三河港大橋北		0.37	0.112		
5		田原湾中域		0.28	0.089		
環境基準			Ⅰ	0.2 以下	0.02 以下		
			Ⅱ	0.3 以下	0.03 以下		
			Ⅲ	0.6 以下	0.05 以下		
			Ⅳ	1 以下	0.09 以下		

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）表層の年平均値を示す。
注3）海域における全窒素及び全燐については、水域内の各環境基準点における表層の年間平均値を、当該水域内のすべての環境基準点において平均した値が環境基準に適合している場合を達成しているものとしている。
注4）No.4地点およびNo.5地点は、表層の値を示す。
出典：「令和5年度大気環境及び水環境に係る調査結果」（豊橋市 環境部 環境保全課）
「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2024 環境に関する報告書（令和5年度の環境状況）」（田原市）

表 4-1-31（3）　水質（海域・水生生物の保全に係る環境基準項目）調査結果（令和５年度）

No.	水域名	測定地点	類型（海域）	全亜鉛	ノニルフェノール	LAS	環境基準達成状況		
				(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	全亜鉛	ノニルフェノール	LAS
1	三河湾（ニ）	神野ふ頭（A-3）	生物 A	0.004	<0.00006	<0.0006	○	○	○
2		(A-4)		0.003	<0.00006	<0.0006			
3	三河湾（ホ）	木材港（A-12）	生物特 A	0.007	<0.00006	<0.0006	○	○	○
環境基準			生物 A	0.02 以下	0.001 以下	0.01 以下			
			生物特 A	0.01 以下	0.0007 以下	0.006 以下			

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）表層の年平均値を示す。
注3）海域における全亜鉛、ノニルフェノール及びＬＡＳについては、水域内のすべての環境基準点において、年間平均値が環境基準に適合している場合を達成しているものとしている。
出典：「令和5年度大気環境及び水環境に係る調査結果」（豊橋市 環境部 環境保全課）
「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）

表 4-1-32　水質（海域・生活環境項目：COD）の経年変化

単位：mg/L

No.	水域名	調査地点	令和元年度(平成31年度)	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
1	神野・田原地先海域	神野ふ頭（A-3）	4.3	5.3	5.6	5.2	5.2
2		(A-4)	4.0	3.8	5.0	4.5	3.7
3		木材港（A-12）	3.5	4.5	4.4	4.7	4.2
4		三河港大橋北	4.7	4.7	6.4	5.5	5.4
5		田原湾中域	4.8	5.5	4.4	5.0	4.6
6		１区放水路沖	―	4.8	―	―	―

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）年間75%水質値を示す。
注3）No.4～No.6地点は、表層の値を示す。
注4）No.4～6について、令和3年度のみ調査位置が異なる。（図4-1-14参照）なお、No.6地点は令和2年度を除く調査年においては図郭外となるため―とした。
出典：「令和5年度大気環境及び水環境に係る調査結果」（豊橋市 環境部 環境保全課）
「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2024 環境に関する報告書（令和5年度の環境状況）」（田原市）

表 4-1-33（1）水質（海域・全窒素）の経年変化

単位：mg/L

No.	水域名	調査地点	令和元年度(平成31年度)	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
1	三河湾（ロ）	神野ふ頭（A-3）	2.9	2.2	3.1	3.0	3.4
2		(A-4)	0.68	0.51	0.56	0.49	0.49
3		木材港（A-12）	0.97	0.98	1.3	1.5	1.7
4		三河港大橋北	0.65	1.39	1.03	0.53	0.37
5		田原湾中域	0.49	0.85	0.43	0.37	0.28
6		１区放水路沖	―	0.80	―	―	―

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）年平均値を示す。
注3）No.4～6地点は、表層の値を示す。
注4）No.4～6について、令和2年度のみ調査位置が異なる。（図4-1-14参照）なお、No.6地点は令和2年度を除く調査年においては図郭外となるため―とした。
出典：「令和5年度大気環境及び水環境に係る調査結果」（豊橋市 環境部 環境保全課）
「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2024 環境に関する報告書（令和5年度の環境状況）」（田原市）
「2023 環境に関する報告書（令和4年度の環境状況）」（田原市）
「2022 環境に関する報告書（令和3年度の環境状況）」（田原市）
「2021 環境に関する報告書（令和2年度の環境状況）」（田原市）
「2020 環境に関する報告書（令和元年度の環境状況）」（田原市）

表 4-1-33（2）水質（海域・全燐）の経年変化

単位：mg/L

No.	水域名	調査地点	令和元年度(平成31年度)	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
1	三河湾（ロ）	神野ふ頭（A-3）	0.28	0.26	0.25	0.24	0.31
2		(A-4)	0.075	0.057	0.066	0.070	0.065
3		木材港（A-12）	0.14	0.14	0.18	0.22	0.20
4		三河港大橋北	0.134	0.124	0.145	0.108	0.112
5		田原湾中域	0.113	0.062	0.079	0.074	0.089
6		１区放水路沖	―	0.058	―	―	―

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）年平均値を示す。
注3）No.4～6地点は、表層の値を示す。
注4）No.4～6について、令和2年度のみ調査位置が異なる。（図4-1-14参照）なお、No.6地点は令和2年度を除く調査年においては図郭外となるため―とした。
出典：「令和5年度大気環境及び水環境に係る調査結果」（豊橋市 環境部 環境保全課）
「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）
「2024 環境に関する報告書（令和5年度の環境状況）」（田原市）
「2023 環境に関する報告書（令和4年度の環境状況）」（田原市）
「2022 環境に関する報告書（令和3年度の環境状況）」（田原市）
「2021 環境に関する報告書（令和2年度の環境状況）」（田原市）
「2020 環境に関する報告書（令和元年度の環境状況）」（田原市）

② 健康項目

調査区域における令和 5 年度の公共用水域水質（健康項目）調査地点は前掲の図 4-1-14 に、調査結果は表 4-1-34 に示すとおりです。

海域の測定地点では、環境基準を達成しています。

表 4-1-34　水質（海域・健康項目）測定結果（令和 5 年度）

No.		1	2	3	環境基準	環境基準達成状況
市町村名		豊橋市				
水域名		神野・田原地先海域				
調査地点		神野ふ頭 (A-3)	A-4	木材港 (A-12)		
カドミウム	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003 mg/L 以下	○
全シアン	mg/L	ND	ND	ND	検出されないこと	
鉛	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	0.01 mg/L 以下	
六価クロム	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	0.02 mg/L 以下	
砒素	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	0.01 mg/L 以下	
総水銀	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005 mg/L 以下	
アルキル水銀	mg/L	－	－	－	検出されないこと	
PCB	mg/L	ND	－	－	検出されないこと	
ジクロロメタン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	0.02 mg/L 以下	
四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002 mg/L 以下	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.004 mg/L 以下	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	0.1 mg/L 以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.004	<0.004	<0.004	0.04 mg/L 以下	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	1 mg/L 以下	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006 mg/L 以下	
トリクロロエチレン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 mg/L 以下	
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.01 mg/L 以下	
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002 mg/L 以下	
チウラム	mg/L	<0.0006	<0.0006	－	0.006 mg/L 以下	
シマジン	mg/L	<0.0003	<0.0003	－	0.003 mg/L 以下	
チオベンカルブ	mg/L	<0.002	<0.002	－	0.02 mg/L 以下	
ベンゼン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 mg/L 以下	
セレン	mg/L	<0.002	<0.002	－	0.01 mg/L 以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	－	－	－	10 mg/L 以下	
ふっ素	mg/L	－	－	－	－	
ほう素	mg/L	－	－	－	－	
1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	0.05 mg/L 以下	

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
注2）「検出されないこと」とは、全シアンは0.1 mg/L 未満、アルキル水銀及び PCB は0.0005 mg/L 未満である。
注3）全シアン、ジクロロメタンは年最大値を、その他の項目は全層の年平均値を示す。
注4）表中の「ND」は、報告下限値未満であることを示す。
注5）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
出典：「令和5年度大気環境及び水環境調査結果」（豊橋市 環境部 環境保全課）
「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）

③ ダイオキシン類

調査区域における令和 6 年度の公共用水域水質（ダイオキシン類）調査地点は前掲の図 4-1-15 に、調査結果は表 4-1-35 に示すとおりです。また、過去 5 年間の調査結果の推移は表 4-1-36 に示すとおりです。

調査結果は、1 地点で環境基準を達成しています。

表 4-1-35　水質（海域・ダイオキシン類）測定結果（令和 6 年度）

No.	海域	調査地点	調査結果	環境基準	環境基準 達成状況
			(pg-TEQ/L)	(pg-TEQ/L)	達成・非達成
1	渥美湾 (神野・田原地先海域)	神野ふ頭（A-3）	0.098	1	○
2	渥美湾	(A-4)	0.041		

注1）地点番号は図4-1-15に対応する。
出典：「令和6年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）
「2024 年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県　環境活動推進課）

表 4-1-36　水質（海域・ダイオキシン類）測定結果の経年変化

単位：pg-TEQ/L

No.	海域	調査地点	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
1	渥美湾 (神野・田原地先海域)	神野ふ頭 (A-3)	0.14	0.075	0.068	0.041	0.098
2	渥美湾	(A-4)	0.040	0.019	0.074	0.031	0.041

注1）地点番号は図4-1-15に対応する。
出典：「令和6年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）
「2020年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県　環境活動推進課）
「2022年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県　環境活動推進課）
「2023年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県　環境活動推進課）
「2024年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県　環境活動推進課）

(3) 水底の底質

1) 河川

① 健康項目

調査区域における令和 5 年度の水底の底質（健康項目）調査は 3 地点で行われており、調査地点は前掲の図 4-1-14 に、調査結果は表 4-1-37 に示すとおりです。

表 4-1-37　水底の底質（河川・健康項目）測定結果（令和 5 年度）

No.		1	7	9
河川名		豊川	柳生川	梅田川
調査地点		吉田大橋	下立合橋	御厩橋
カドミウム	(mg/kg)	<0.05	<0.05	<0.05
全シアン	(mg/kg)	<0.5	<0.5	<0.5
鉛	(mg/kg)	1.7	3.0	4.9
砒素	(mg/kg)	1.0	0.6	1.1
総水銀	(mg/kg)	0.01	0.01	0.01
アルキル水銀	(mg/kg)	<0.01	<0.01	<0.01
PCB	(mg/kg)	<0.01	<0.01	<0.01

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
出典：「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）

② ダイオキシン類

調査区域の河川における令和 6 年度の水底の底質（ダイオキシン類）調査地点は前掲の図 4-1-15 に、調査結果は表 4-1-38 に示すとおりです。また、過去 5 年間の調査結果の推移は表 4-1-39 に示すとおりです。

調査結果は、全地点で環境基準を達成しています。

表 4-1-38　水底の底質（河川・ダイオキシン類）測定結果（令和 6 年度）

No.	河川	調査地点	調査結果	環境基準	環境基準 達成状況
			(pg-TEQ/g)	(pg-TEQ/g)	達成・非達成
1	梅田川	御厩橋	0.49	150	○
10	浜田川	佐久良橋	0.48		○

注1）地点番号は図4-1-15に対応する。
出典：「令和6年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）

表 4-1-39　水底の底質（河川・ダイオキシン類）調査結果の経年変化

単位：pg-TEQ/g

No.	河川	調査地点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
1	梅田川	御厩橋	1.4	0.32	0.42	0.56	0.49
2	柳生川	柳生橋	1.2	－	－	－	－
3	朝倉川	境橋	1.3	－	－	－	－
4	柳生川	下立合橋	－	0.27	－	－	－
5	山中川	本興寺橋	－	0.86	1.3	－	－
8	内山川	黒福橋	－	－	8.6	－	－
9	神田川	神田川橋	－	－	－	0.85	－
10	浜田川	佐久良橋	－	－	－	－	0.48

注1）地点番号は図4-1-15に対応する。
注2）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
出典：「令和6年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）
「2020年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県　環境活動推進課）
「2021年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県　環境活動推進課）
「2022年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県　環境活動推進課）
「2023年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県　環境活動推進課）
「2024年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県　環境活動推進課）

2）湖沼及び海域

調査区域には湖沼が存在しないため、海域についてのみ記述します。

① 健康項目

調査区域における令和 5 年度の水底の底質（健康項目）調査は 3 地点で行われており、調査地点は前掲の図 4-1-14 に、調査結果は表 4-1-40 に示すとおりです。

表 4-1-40　水底の底質（海域・健康項目）測定結果（令和 5 年度）

No.		1	2	3
河川名等		渥美湾	渥美湾	渥美湾
調査地点		A-3	A-4	A-12
カドミウム	(mg/kg)	0.50	0.33	0.25
全シアン	(mg/kg)	<0.5	<0.5	<0.5
鉛	(mg/kg)	47	16	29
砒素	(mg/kg)	19	10	18
総水銀	(mg/kg)	0.21	0.14	0.15
アルキル水銀	(mg/kg)	<0.01	<0.01	<0.01
PCB	(mg/kg)	<0.01	<0.01	<0.01

注1）地点番号は図4-1-14に対応する。
出典：「2023年度公共用水域の水質等調査結果」（愛知県 水大気環境課）

② ダイオキシン類

調査区域の海域における令和 6 年度の水底の底質（ダイオキシン類）調査地点は前掲の図 4-1-15 に、調査結果は表 4-1-41 に示すとおりです。また、過去 5 年間の調査結果の推移は表 4-1-42 に示すとおりです。

調査結果は、1 地点で環境基準を達成しています。

表 4-1-41　水底の底質（海域・ダイオキシン類）測定結果（令和 6 年度）

No.	海域	調査地点	調査結果	環境基準	環境基準 達成状況
			(pg-TEQ/g)	(pg-TEQ/g)	達成・非達成
1	渥美湾 (神野・田原地先海域)	神野ふ頭（A-3）	13	150	○
2	渥美湾	(A-4)	6.4		

注1）地点番号は図4-1-15に対応する。
出典：「令和6年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）
「2024年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県　環境活動推進課）

表 4-1-42　水底の底質（海域・ダイオキシン類）調査結果の経年変化

単位：pg-TEQ/g

No.	海域	調査地点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
1	渥美湾（神野・田原地先海域）	神野ふ頭（A-3）	12	13	13	13	13
2	渥美湾	（A-4）	5.7	4.0	7.4	6.1	6.4

注1）地点番号は図4-1-15に対応する。

出典：「令和6年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）
「2020年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県　環境活動推進課）
「2021年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県　環境活動推進課）
「2022年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県　環境活動推進課）
「2023年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県　環境活動推進課）
「2024年度のダイオキシン類に係る環境調査結果について」（愛知県　環境活動推進課）

(4) その他水に係る環境（地下水水質）

1) 環境基準項目

調査区域における令和 5 年度の地下水水質調査地点は図 4-1-16 に、調査結果は表 4-1-43(1)～(2)及び表 4-1-44(1)～(4)に示すとおりです。

継続監視調査地点において硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の値が超過している地点があります。

表 4-1-43(1)　地下水水質調査結果（概況調査：定点）（令和 5 年度）

No.		1	2	環境基準	環境基準達成状況
市町村名		豊橋市	豊橋市		
地区名		向山 大池町	東赤沢町		
使用用途		その他	その他		達成 非達成
カドミウム	mg/L	<0.0005	<0.0005	0.003mg/L 以下	○
全シアン	mg/L	<0.1	<0.1	検出されないこと※2	
鉛	mg/L	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下	
六価クロム	mg/L	<0.01	<0.01	0.02mg/L 以下	
砒素	mg/L	<0.005	<0.005	0.01mg/L 以下	
総水銀	mg/L	<0.0005	<0.0005	0.0005mg/L 以下	
アルキル水銀	mg/L	－	－	検出されないこと※2	－
PCB	mg/L	<0.0005	<0.0005	検出されないこと※2	○
ジクロロメタン	mg/L	<0.002	<0.002	0.02mg/L 以下	
四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	0.002mg/L 以下	
クロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	0.002mg/L 以下	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	<0.0004	<0.0004	0.004mg/L 以下	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.01	<0.01	0.1mg/L 以下	
1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.004	<0.004	0.04mg/L 以下	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0005	<0.0005	1mg/L 以下	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	<0.0006	<0.0006	0.006mg/L 以下	
トリクロロエチレン	mg/L	<0.001	<0.001	0.01mg/L 以下	
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	<0.0005	0.01mg/L 以下	
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.0002	<0.0002	0.002mg/L 以下	
チウラム	mg/L	<0.0006	<0.0006	0.006mg/L 以下	
シマジン	mg/L	<0.0003	<0.0003	0.003mg/L 以下	
チオベンカルブ	mg/L	<0.002	<0.002	0.02mg/L 以下	
ベンゼン	mg/L	<0.001	<0.001	0.01mg/L 以下	
セレン	mg/L	<0.002	<0.002	0.01mg/L 以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	0.22	17	10mg/L 以下	×
ふっ素	mg/L	<0.08	<0.08	0.8mg/L 以下	○
ほう素	mg/L	<0.02	<0.02	1mg/L 以下	
1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	0.05mg/L 以下	

注1）地点番号は図4-1-16に対応する。
注2）「検出されないこと」とは、全シアンは0.1 mg/L 未満、アルキル水銀及び PCB は0.0005 mg/L 未満である。
注3）使用用途のその他とは、水道水源、一般飲用、生活用、工業用以外の用途
注4）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
出典：「地下水の水質調査結果　令和5（2023）年度調査結果」（愛知県環境局環境政策部水大気環境課）

表 4-1-43(2)　地下水水質調査結果（概況調査：メッシュ）（令和５年度）

No.		3	環境基準	環境基準達成状況
調査地点メッシュ名		D02B		
市町村名		豊橋市		
調査地点		杉山町		
使用用途		その他		達成 非達成
カドミウム	mg/L	<0.0005	0.003mg/L 以下	○
全シアン	mg/L	<0.1	検出されないこと※2	
鉛	mg/L	<0.005	0.01mg/L 以下	
六価クロム	mg/L	<0.01	0.02mg/L 以下	
砒素	mg/L	<0.005	0.01mg/L 以下	
総水銀	mg/L	<0.0005	0.0005mg/L 以下	
アルキル水銀	mg/L	－	検出されないこと※2	-
PCB	mg/L	<0.0005	検出されないこと※2	○
ジクロロメタン	mg/L	<0.002	0.02mg/L 以下	
四塩化炭素	mg/L	<0.0002	0.002mg/L 以下	
クロロエチレン	mg/L	<0.0002	0.002mg/L 以下	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	<0.0004	0.004mg/L 以下	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.01	0.1mg/L 以下	
1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.004	0.04mg/L 以下	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0005	1mg/L 以下	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	<0.0006	0.006mg/L 以下	
トリクロロエチレン	mg/L	<0.001	0.01mg/L 以下	
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	0.01mg/L 以下	
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.0002	0.002mg/L 以下	
チウラム	mg/L	<0.0006	0.006mg/L 以下	
シマジン	mg/L	<0.0003	0.003mg/L 以下	
チオベンカルブ	mg/L	<0.002	0.02mg/L 以下	
ベンゼン	mg/L	<0.001	0.01mg/L 以下	
セレン	mg/L	<0.002	0.01mg/L 以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	0.28	10mg/L 以下	
ふっ素	mg/L	<0.08	0.8mg/L 以下	
ほう素	mg/L	<0.02	1mg/L 以下	
1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	0.05mg/L 以下	

注1）地点番号は図4-1-16に対応する。
注2）「検出されないこと」とは、全シアンは0.1 mg/L 未満、アルキル水銀及び PCB は0.0005 mg/L 未満である。
注3）使用用途のその他とは、水道水源、一般飲用、生活用、工業用以外の用途
注4）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
出典：「地下水の水質調査結果　令和5（2023）年度調査結果」（愛知県環境局環境政策部水大気環境課）

表 4-1-44(1)　地下水水質調査結果（定期モニタリング調査：継続監視）（令和 5 年度）

No.		4	5	環境基準	環境基準達成状況
調査地点メッシュ名		D02B	D02B		
市町村名		豊橋市	豊橋市		
地区名		東赤沢町	老津町		
発端・周辺の区分		発端井戸	周辺井戸		達成 非達成
使用用途		その他	その他		
カドミウム	mg/L	－	－	0.003mg/L 以下	－
全シアン	mg/L	－	－	検出されないこと※2	
鉛	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
六価クロム	mg/L	－	－	0.02mg/L 以下	
砒素	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
総水銀	mg/L	－	－	0.0005mg/L 以下	
アルキル水銀	mg/L	－	－	検出されないこと※2	
PCB	mg/L	－	－	検出されないこと※2	
ジクロロメタン	mg/L	－	－	0.02mg/L 以下	
四塩化炭素	mg/L	－	－	0.002mg/L 以下	
クロロエチレン	mg/L	－	－	0.002mg/L 以下	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	－	－	0.004mg/L 以下	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	－	－	0.1mg/L 以下	
1,2-ジクロロエチレン	mg/L	－	－	0.04mg/L 以下	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	－	－	1mg/L 以下	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	－	－	0.006mg/L 以下	
トリクロロエチレン	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
テトラクロロエチレン	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	－	－	0.002mg/L 以下	
チウラム	mg/L	－	－	0.006mg/L 以下	
シマジン	mg/L	－	－	0.003mg/L 以下	
チオベンカルブ	mg/L	－	－	0.02mg/L 以下	
ベンゼン	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
セレン	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	22	33	10mg/L 以下	×
ふっ素	mg/L	－	－	0.8mg/L 以下	－
ほう素	mg/L	－	－	1mg/L 以下	
1,4-ジオキサン	mg/L	－	－	0.05mg/L 以下	

注1）地点番号は図4-1-16に対応する。
注2）「検出されないこと」とは、全シアンは0.1 mg/L 未満、アルキル水銀及び PCB は0.0005 mg/L 未満である。
注3）使用用途のその他とは、水道水源、一般飲用、生活用、工業用以外の用途
注4）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
出典：「地下水の水質調査結果　令和5（2023）年度調査結果」（愛知県環境局環境政策部水大気環境課）

表 4-1-44(2)　地下水水質調査結果（定期モニタリング調査：継続監視）（令和５年度）

No.		6	7	環境基準	環境基準達成状況
調査地点メッシュ名		D03B	D02B		
市町村名		豊橋市	豊橋市		
地区名		大岩町	老津町		
発端・周辺の区分		発端井戸	発端井戸		達成 非達成
使用用途		工業用水	その他		
カドミウム	mg/L	－	－	0.003mg/L 以下	－
全シアン	mg/L	－	－	検出されないこと※2	
鉛	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
六価クロム	mg/L	－	－	0.02mg/L 以下	
砒素	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
総水銀	mg/L	－	－	0.0005mg/L 以下	
アルキル水銀	mg/L	－	－	検出されないこと※2	
PCB	mg/L	－	－	検出されないこと※2	
ジクロロメタン	mg/L	－	－	0.02mg/L 以下	
四塩化炭素	mg/L	－	－	0.002mg/L 以下	
クロロエチレン	mg/L	－	－	0.002mg/L 以下	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	－	－	0.004mg/L 以下	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	－	－	0.1mg/L 以下	
1,2-ジクロロエチレン	mg/L	－	－	0.04mg/L 以下	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	－	－	1mg/L 以下	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	－	－	0.006mg/L 以下	
トリクロロエチレン	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
テトラクロロエチレン	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	－	－	0.002mg/L 以下	
チウラム	mg/L	－	－	0.006mg/L 以下	
シマジン	mg/L	－	－	0.003mg/L 以下	
チオベンカルブ	mg/L	－	－	0.02mg/L 以下	
ベンゼン	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
セレン	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	15	48	10mg/L 以下	×
ふっ素	mg/L	－	－	0.8mg/L 以下	－
ほう素	mg/L	－	－	1mg/L 以下	
1,4-ジオキサン	mg/L	－	－	0.05mg/L 以下	

注1）地点番号は図4-1-16に対応する。
注2）「検出されないこと」とは、全シアンは0.1 mg/L 未満、アルキル水銀及び PCB は0.0005 mg/L 未満である。
注3）使用用途のその他とは、水道水源、一般飲用、生活用、工業用以外の用途
注4）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
出典：「地下水の水質調査結果　令和5（2023）年度調査結果」（愛知県環境局環境政策部水大気環境課）

表 4-1-44(3)　地下水水質調査結果（定期モニタリング調査：継続監視）（令和５年度）

No.		8	9	環境基準	環境基準達成状況
調査地点メッシュ名		D02B	D03D		
市町村名		豊橋市	豊橋市		
地区名		老津町	柱七番町		
発端・周辺の区分		周辺井戸	周辺井戸		達成 非達成
使用用途		生活用水	生活用水		
カドミウム	mg/L	－	－	0.003mg/L 以下	－
全シアン	mg/L	－	－	検出されないこと※2	
鉛	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
六価クロム	mg/L	－	－	0.02mg/L 以下	
砒素	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
総水銀	mg/L	－	－	0.0005mg/L 以下	
アルキル水銀	mg/L	－	－	検出されないこと※2	
PCB	mg/L	－	－	検出されないこと※2	
ジクロロメタン	mg/L	－	－	0.02mg/L 以下	
四塩化炭素	mg/L	－	－	0.002mg/L 以下	
クロロエチレン	mg/L	－	<0.0002	0.002mg/L 以下	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	－	－	0.004mg/L 以下	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	－	<0.01	0.1mg/L 以下	
1,2-ジクロロエチレン	mg/L	－	0.026	0.04mg/L 以下	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	－	－	1mg/L 以下	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	－	－	0.006mg/L 以下	
トリクロロエチレン	mg/L	－	0.002	0.01mg/L 以下	
テトラクロロエチレン	mg/L	－	0.18	0.01mg/L 以下	
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	－	－	0.002mg/L 以下	
チウラム	mg/L	－	－	0.006mg/L 以下	
シマジン	mg/L	－	－	0.003mg/L 以下	
チオベンカルブ	mg/L	－	－	0.02mg/L 以下	
ベンゼン	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
セレン	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	41	－	10mg/L 以下	×（No.8） －（No.9）
ふっ素	mg/L	－	－	0.8mg/L 以下	－
ほう素	mg/L	－	－	1mg/L 以下	
1,4-ジオキサン	mg/L	－	－	0.05mg/L 以下	

注1）地点番号は図4-1-16に対応する。
注2）「検出されないこと」とは、全シアンは0.1 mg/L 未満、アルキル水銀及び PCB は0.0005 mg/L 未満である。
注3）使用用途のその他とは、水道水源、一般飲用、生活用、工業用以外の用途
注4）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
出典：「地下水の水質調査結果　令和5（2023）年度調査結果」（愛知県環境局環境政策部水大気環境課）

表 4-1-44(4)　地下水水質調査結果（定期モニタリング調査：継続監視）（令和 5 年度）

No.		10	11	環境基準	環境基準達成状況
調査地点メッシュ名		D03B	D03B		
市町村名		豊橋市	豊橋市		
地区名		細谷町	細谷町		
発端・周辺の区分		発端井戸	発端井戸		達成 非達成
使用用途		その他	その他		
カドミウム	mg/L	－	－	0.003mg/L 以下	－
全シアン	mg/L	－	－	検出されないこと※2	
鉛	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
六価クロム	mg/L	－	－	0.02mg/L 以下	
砒素	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
総水銀	mg/L	－	－	0.0005mg/L 以下	
アルキル水銀	mg/L	－	－	検出されないこと※2	
PCB	mg/L	－	－	検出されないこと※2	
ジクロロメタン	mg/L	－	－	0.02mg/L 以下	
四塩化炭素	mg/L	－	－	0.002mg/L 以下	
クロロエチレン	mg/L	－	－	0.002mg/L 以下	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	－	－	0.004mg/L 以下	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	－	－	0.1mg/L 以下	
1,2-ジクロロエチレン	mg/L	－	－	0.04mg/L 以下	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	－	－	1mg/L 以下	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	－	－	0.006mg/L 以下	
トリクロロエチレン	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
テトラクロロエチレン	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	－	－	0.002mg/L 以下	
チウラム	mg/L	－	－	0.006mg/L 以下	
シマジン	mg/L	－	－	0.003mg/L 以下	
チオベンカルブ	mg/L	－	－	0.02mg/L 以下	
ベンゼン	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
セレン	mg/L	－	－	0.01mg/L 以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	22	16	10mg/L 以下	×
ふっ素	mg/L	－	－	0.8mg/L 以下	－
ほう素	mg/L	－	－	1mg/L 以下	
1,4-ジオキサン	mg/L	－	－	0.05mg/L 以下	

注1）地点番号は図4-1-16に対応する。
注2）「検出されないこと」とは、全シアンは0.1 mg/L 未満、アルキル水銀及び PCB は0.0005 mg/L 未満である。
注3）使用用途のその他とは、水道水源、一般飲用、生活用、工業用以外の用途
注4）表中の「－」は、測定が行われていないまたは公表されていないことを示す。
出典：「地下水の水質調査結果　令和5（2023）年度調査結果」（愛知県環境局環境政策部水大気環境課）

2）ダイオキシン類

調査区域の地下水におけるダイオキシン類調査は、調査地点を毎年変えて実施されており、過去５年間の調査地点は図 4-1-17 に、調査結果は表 4-1-45 に示すとおりです。

調査結果は、全地点で環境基準を達成しています。

表 4-1-45　地下水（ダイオキシン類）測定結果（令和元年度～令和５年度）

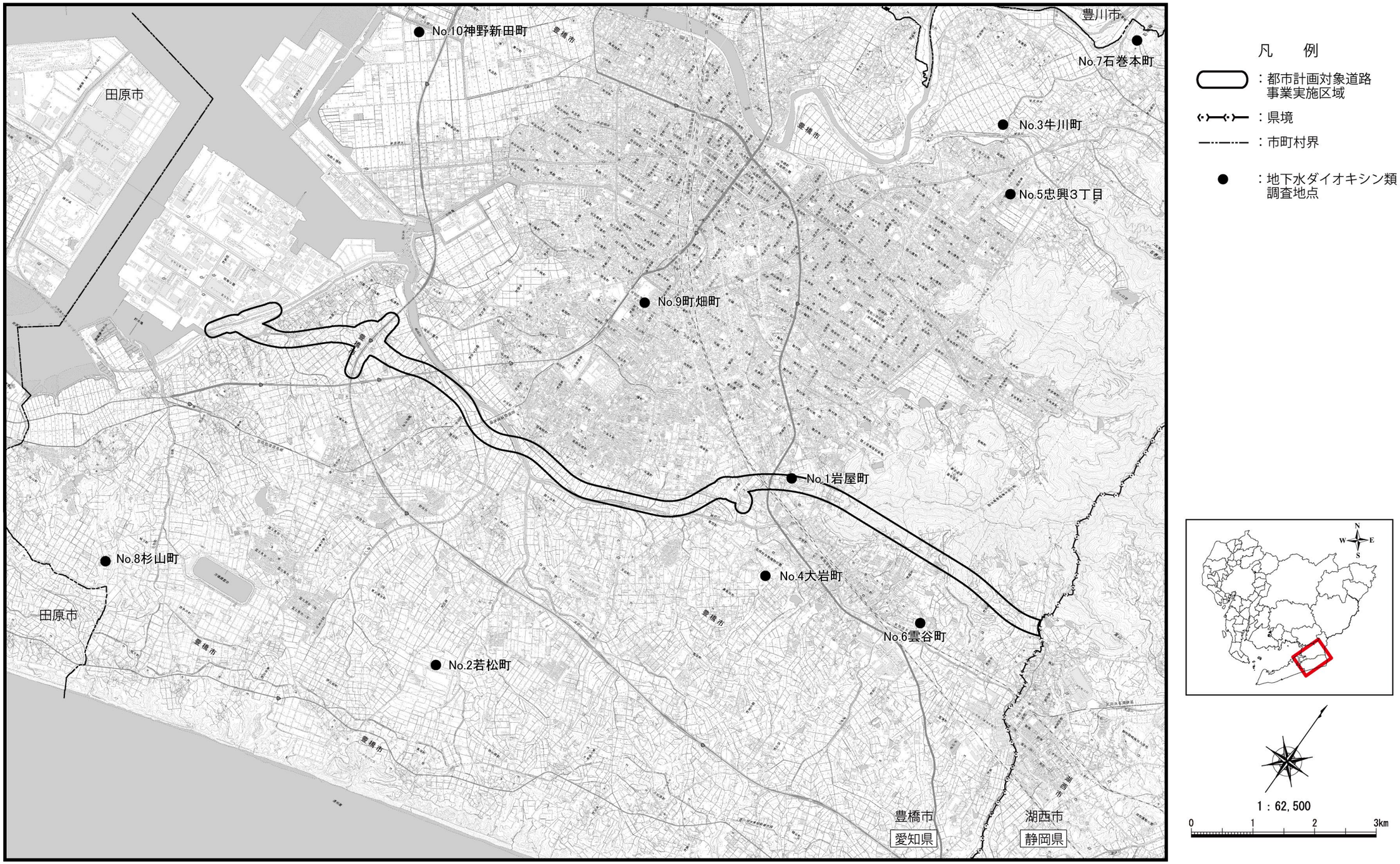
No.	調査地点	調査結果	環境基準	環境基準 達成状況	年度
		(pg-TEQ/L)	(pg-TEQ/L)	達成・非達成	
1	岩屋町	0.022	1	○	令和２年度
2	若松町	0.022			
3	牛川町	0.023			令和３年度
4	大岩町	0.023			
5	忠興３丁目	0.022			令和４年度
6	雲谷町	0.024			
7	石巻本町	0.023			令和５年度
8	杉山町	0.022			
9	町畑町	0.023			令和６年度
10	神野新田町	0.022			

注1）地点番号は図4-1-17に対応する。

出典：「令和6年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）
「令和5年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）
「令和4年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）
「令和3年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）
「令和2年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）

出典：「令和5年度大気環境及び水環境調査結果」（豊橋市 環境部 環境保全課）
「令和5（2023）年度公共用水域及び地下水の水質等調査結果」（愛知県環境局環境政策部水大気環境課）

図 4-1-16　地下水水質調査地点位置図



出典：「令和6年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）、「令和5年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）
「令和4年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）、「令和3年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）
「令和2年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（豊橋市　環境部環境保全課、廃棄物対策課）

図 4-1-17　地下水水質調査地点位置図（ダイオキシン類）